公園わくわくプラン

茅野市公園マスタープラン策定委員会

「公園わくわくプラン」策定にあたり

“今あるものを有効に活用する”をテーマに、「公園わくわくプラン」を策定いたしました。

「公園」は、子どもからお年寄りまでさまざまな方々が楽しく過ごせる場所、「誰もが憩える快適な空間」です。

このプランには、市民おひとりおひとりの公園に対する思いや願いを形にするための手だてが示されています。これからの“公園づくり”に有効にご活用いただくことで「公園」が地域に安らぎと潤いを与えてくれることと信じています。

このプランは市民アンケートから計画策定まで「公園マスタープラン策定委員会」の皆様の手作りにより完成することができました。

私たちは、このプランの基本理念である「みんなで親しみ愛し楽しめる市民参加の公園づくり」を合い言葉に、市民の皆さんと共にすばらしい公園づくりを進めてまいりたいと思います。

平成１７年１月

茅 野 市 長　**矢 崎　和 広**

公園わくわくプラン策定

「公園をどのように整備すべきか」の課題を投げかけられ、公園マスタープラン策定委員会で検討してきました。

策定委員会で公園の現状調査を実施した結果、市内には公園が数的には充分あることがわかりましたが、どの公園も類似した遊具等が設置され特色がなくなっていること、また時代の変化とともに地域住民の構成も変わり利用度が低くなってしまっている公園や老朽化の目立つ公園があるなど、質的な課題が多く見え、整備の必要性を強く感じました。

本プランは現在ある公園のリニューアルを前提とした整備基本計画の指針としてまとめました。今後、公園のリニューアルにあたっては本プランを参考に、市民並びに地域住民の方々がプラン作りから参加いただき、親しみ、愛し、楽しい公園づくりがなされることを希望します。

平成１７年１月

茅野市公園ﾏｽﾀｰﾌﾟﾗﾝ策定委員長

中 島　伸 和

市民の公園に対する思い

◇あるお母さんの思い

茅野市内の公園をあちこち２歳の子供と一緒に回ってみましたが、十分に遊べる公園は１つもないというのが率直な感想です。公園自体の数は、けっこうあるのですが、どの遊具も保育園以上の子が対象のように感じます。対象年齢を下げた、安全な公園を作っていただけないでしょうか。

青少年向けの施設が少ないように感じています。サッカーゴール、バスケットゴール、ミニアスレチック等が地域に整備されれば、年齢の違う子供達が一緒に遊ぶ機会がもてると思います。年齢層も幅広く、コミュニケーションのとり方も学習可能となるように思うのです。

◇あるおばあちゃんの思い

高齢化が進み地区のお年寄りが気軽に行けるような公園を、地区の中にひとつくらいは欲しいと思います。ひとつもないに等しい所に住んでいますと外に出れば腰を下ろすひとつの腰掛けでもいいから欲しいと言うお年寄りの声が多く、今は大きな公園より小さな公園を考えて欲しいと思います。

◇ある区･自治会長さんの思い

公園で遊ぶ子供たちのいたずらや大声で、近所からいつも苦情が寄せられます。子供にはのびのびと遊ばせてやりたいのに、近所の迷惑も考えると、板挟みになり対応に苦慮しています。

せっかく市の助成制度もあるので、自治会役員の熱意で整備とＰＲをして、公園をより区・自治会民の遊び場とくつろぎの場にしたいと思います。

当区には幼い子どもからお年寄りまでが利用できるような区民の憩いの場所がありません。公園計画を立て、一日も早く憩いの場の公園として整備できますよう区民を代表して要望します。計画の検討には、積極的に協力する考えでおり、完成後の維持管理につきましても、当区が責任をもって行います。

茅野市の公園が変わります!!
～公園わくわくプランの概要～

★このプランで実現させたいこと

都市公園

市が設置・管理している永明寺山公園、茅野市運動公園など 30 公園

さまざまな特色のある楽しさあふれる公園に生まれ変わります。

地区ふれあいひろば

区･自治会が設置･管理している公園（公民館横や神社内等にある公園）

地域住民のニーズを反映し、オリジナルな公園に生まれ変わります。

★新しいしくみがスタートします！

施設整備	施設整備を市民参加で計画します。（市民の意向を具現化する公園リニューアルの実現）	区・自治会から整備・活用に関する計画書が出され、そのうえで市が施設整備に対する支援を行っていきます。
管　理	公園の管理体制を強化します。	管理費用の一部を市で助成します。（管理運営や費用の負担は、区・自治会で行うことが基本です。）
活　用・情　報	市の体制を充実させて、公園の利用促進、情報収集と発信の施策を充実させます。	公園の利用促進、情報収集と発信の施策を充実させます。

目　　次

第１章　公園わくわくプランとは

１．プラン策定の主旨・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
２．プランの実現への方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
３．対象となる公園・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
公園を見てみよう！・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
参考：対象となる公園・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

第２章　公園の現状と課題

公園を実際に訪れると…こんなことが見えてきました・・・・・・・・・・・・・・・5
参考：公園整備の現状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

第３章　プランの目標

１．基本理念・・7
２．基本方針・・8

第４章　都市公園での取り組みと進め方

１．あるべき姿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
２．取り組み内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
３．施策実現の方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
４．推進体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
５．実施プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23

第５章　地区ふれあいひろばでの取り組みと進め方

１．あるべき姿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
２．取り組み内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
３．施策実現の方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
４．推進体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
５．実施プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30

資料編

1．公園の位置及び施設の状態（策定委員会の調査結果より）

（１）調査概要 ･････････････････････････････････････ **資料編 1**

ちの地区　公園の位置及び施設の状態 ･････････････････ **資料編 2**

宮川地区　公園の位置及び施設の状態 ･････････････････ **資料編 3**

米沢地区　公園の位置及び施設の状態 ･････････････････ **資料編 4**

豊平地区　公園の位置及び施設の状態 ･････････････････ **資料編 5**

玉川地区　公園の位置及び施設の状態 ･････････････････ **資料編 6**

泉野地区　公園の位置及び施設の状態 ･････････････････ **資料編 7**

金沢地区　公園の位置及び施設の状態 ･････････････････ **資料編 8**

湖東地区　公園の位置及び施設の状態 ･････････････････ **資料編 9**

北山地区　公園の位置及び施設の状態 ･････････････････ **資料編 10**

中大塩地区　公園の位置及び施設の状態 ･･････････････ **資料編 11**

2．公園の管理及び利用の実態（平成 14 年 11 月実施アンケート調査結果より）

（１）公園の管理・利用状況聞き取り調査 ･････････････････ **資料編 12**

（２）公園の利用に関するアンケート調査 ･････････････････ **資料編 14**

3．市民の提言（策定委員会より）

（１）公園に対する認識 ･････････････････････････････ **資料編 24**

①公園の現状や課題、事例の紹介 ･･････････････････････ **資料編 25**

②地区別ニーズの整理 ･･････････････････････････････ **資料編 26**

（２）これからの公園づくりに求められるもの ･････････ **資料編 28**

①今後必要な取り組みに関する提案・意見 ･･････････････ **資料編 28**

②地区別ニーズの整理 ･･････････････････････････････ **資料編 30**

4．公園わくわくプラン策定経過の概要 ･･････････････････････ **資料編 32**

5．策定委員会　委員名簿 ･･････････････････････････････ **資料編 33**

第１章　公園わくわくプランとは

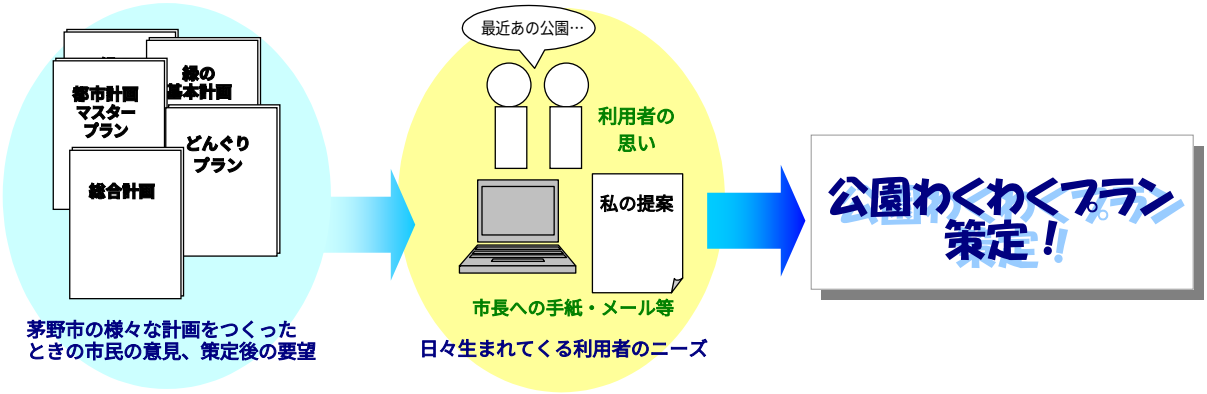
１．プラン策定の主旨

茅野市では、昭和 49 年に市で最初の都市公園（上原公園）が設置されてから、都市公園や区・自治会が設置・管理する公園（地区ふれあいひろば）の数が増え、約 30 年の間に都市公園は全国的な整備面積の水準※に到達しました。

しかし、この間、少子高齢化の進行等、社会環境が変化する中、公園に対するニーズは多様化してきました。また新しい公園建設よりも今あるものを有効に活用すべきであるというご意見も多くいただいています。

このような状況や市民ニーズをふまえ、公園わくわくプラン（以下、本プラン）では、いまある施設を活かしながら、市民参加の公園づくりの指針を策定することとなりました。

本プランの策定にあたり、平成 15 年８月に設置された茅野市公園マスタープラン策定委員会（以下、プラン策定委員会）において、市内 10 地区からの代表者（区長、どんぐりプラン推進委員、高齢者クラブ等）によりおよそ１年間にわたり検討を重ねてきました。



２．プランの実現への方法

本プランでは、10 年先を目標とし、その実現に際しては、新たな推進体制を別途組織し、さまざまな課題を解決しながら、段階的に実現を図ることとしていきます。また、プランは必要に応じ５年単位ごとに内容の更新、変更を行います。

※全国的な水準　　→一人当たり都市公園面積　8.1 ㎡/人（平成 12 年）
（参考）茅野市の一人当たり都市公園面積　14.9 ㎡/人（平成 14 年）

3．対象となる公園

公園には以下のような種類があり、市内各所で整備されています。

①都市公園：都市公園法にもとづいて市が設置・管理している公園

大規模（２カ所）

●総合公園（10～50ha 程度）　永明寺山公園

●運動公園（15～75ha 程度）　茅野市運動公園

中規模（６カ所）

●地区公園（４ha 程度）　岳麓公園

●近隣公園（２ha 程度）　前宮公園、花蒔公園、弓振公園、金沢公園
横内中央公園

小規模（0.25ha 程度）

●街区公園（19 カ所）　例）葛井公園、横内北公園　等

●その他小規模公園（３カ所）　**※ただし都市公園法にもとづいて設置されていない公園**
塚原児童公園、下古田公園、中大塩運動公園広場

②地区ふれあいひろば：区・自治会が設置・管理している公園

●運動施設整備事業補助金※交付により整備された公園

市からの補助金を活用して、区・自治会が設置・管理している街区公園と同等規模の公園。

●その他広場

ほ場整備事業で設置、または区・自治会が単独で設置・管理している街区公園と同等規模の公園。

③史跡等の公園：史跡・名勝等の文化財を公園として開放しているもの

例）尖石遺跡公園、中ッ原遺跡公園

④その他の公園

●自然公園（国立公園、国定公園、県立自然公園）

例）八ヶ岳中信高原国定公園

●墓地公園や公営住宅の公園など公営企業が設置・管理している公園

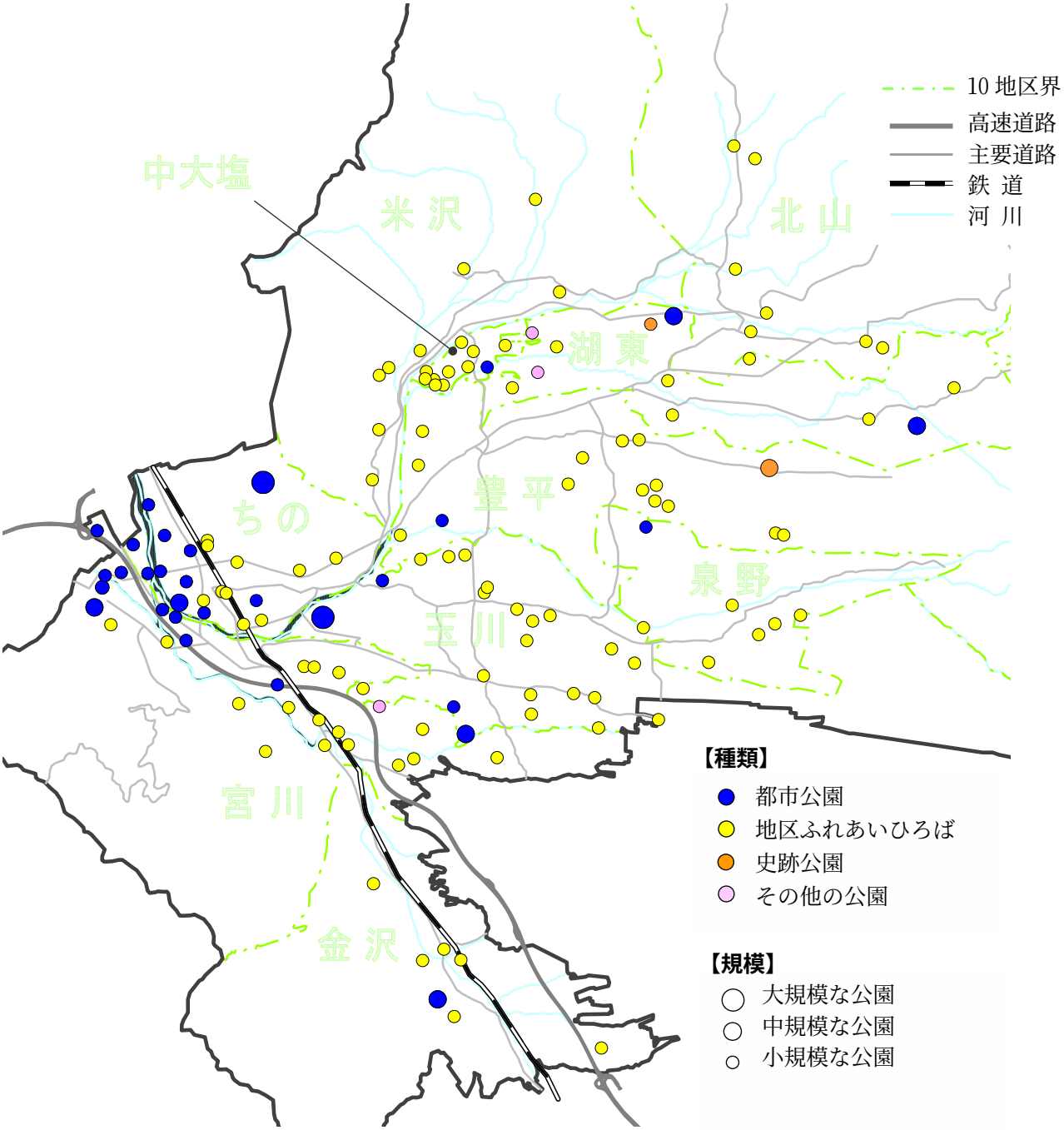
●美サイクルパーク、小泉山自然体験の森など

上記の種類のうち、本プランの対象となるのは、**「①都市公園」**と**「②地区ふれあいひろば」**です。

※運動施設整備事業補助金（昭和 63 年制定）
区・自治会が児童遊園地、ゲートボール場を建設するとき、または区・自治会の所有管理する児童遊園地、ゲートボール場の改修を行うときの事業費の７割を補助する制度。（最高限度額は 50 万円）

■公園を見てみよう！

現在、茅野市には、大きな公園から小さな公園まで様々な公園が整備されています。地図に示すと下図のように、多数分布していることが分かります。



参考：対象となる公園

◆都市公園の例

永明寺山公園　（総合公園）

茅野市運動公園（運動公園）

岳麓公園（地区公園）

金沢公園（近隣公園）

葛井公園（街区公園）

横内北公園（街区公園）

◆地区ふれあいひろばの例

中大塩２区の公園

子之神区の公園

第2章　公園の現状と課題

■公園を実際に訪れると…　こんなことが見えてきました

本プラン策定委員会では、平成15年９月に市内の公園の視察を行いました。改めて様々な公園を訪れると、いろいろなことが見えてきました。

○量的にはずいぶん満たされてきたけれど、質的には不十分かも…

公園の数はたくさんだけど、公園によっては老朽化が進んでいたり、利用されずに放置されて草ぼうぼうの公園もある。遊具やベンチが壊れている公園もあった。これでは安心して利用できないかもしれないよ。

○似たものが多く、特色に欠けるね。

近隣公園は遊具がよく似ていたね。同じ時期に作られた公園だからだそうだけど、もっとひとつひとつに特色（個性）を持たせた方がいいと思うよ。せっかく広さもあるし、市内に割とバランス良く散らばって公園があるからね。

そうそう、小さい公園もブランコ、すべり台、砂場というお決まりの遊具が多かったね。昔の主流だったみたいだけど、今望まれてるものとはちょっとずれているんじゃないのかなあ。

○管理が十分にできていないなあ。

前に使った人のゴミが片づけられていないね。

草木が生い茂ってると死角も多くて、安心して遊ばせられないわ。

壊れて使えない遊具は危ないし、修理するか撤去するかしないといけないよ。

○施設を活かしきれていないのでは？

こんなところにいい公園があるんだね、せっかく公園があるのに使わないともったいないね。もっと公園をＰＲした方がいいよ。

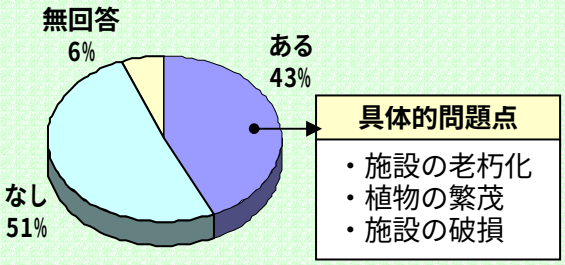
どこにどんな公園があるか知らない人はたくさんいると思うな。

参考：公園整備の現状

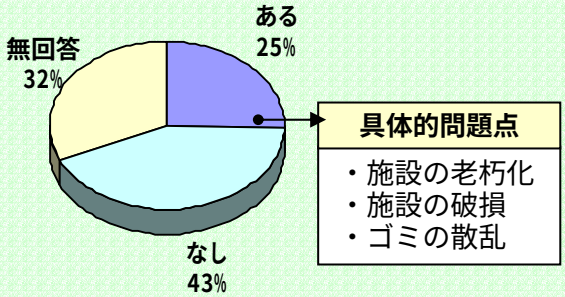
①アンケート調査結果にみる公園の質の状況（平成 14 年 11 月実施）

近くにある公園に対しては 43%の方が、よく行く公園に対しては 25%の方が何らかの問題があると感じられているようです。

近くにある公園



よく行く公園



※詳細は資料編「２．公園の管理及び利用の実態」を参照

②似ている公園の現状

ほぼ同時期に整備された４つの近隣公園は、地域のバランスを考慮して整備したため施設内容が類似し、個性に欠けているようです。

花蒔公園

弓振公園

地区ふれあいひろばでは、「すべり台」「ブランコ」「砂場」「ジャングルジム」といった定番の遊具が置かれた公園が多く見られます。

中道区の公園

山田区の公園

③管理の状況

植物の繁茂、施設の破損、マナーの悪い利用者によるゴミの散乱等が目立つ公園も見られます。

④充実した公園施設

都市公園では、近年人気のある親水施設や芝生広場の充実した公園が整備されてきています。

地区ふれあいひろばにも、遊具のある広場から、ゲートボール場や水辺、トイレまで、施設内容の充実した公園があります。

横内中央公園（近隣）

堀区の公園

第3章　プランの目標

1．基本理念

公園わくわくプラン基本理念

みんなで親しみ、愛し、楽しめる、市民参加の公園づくり

～親 愛 楽 園～

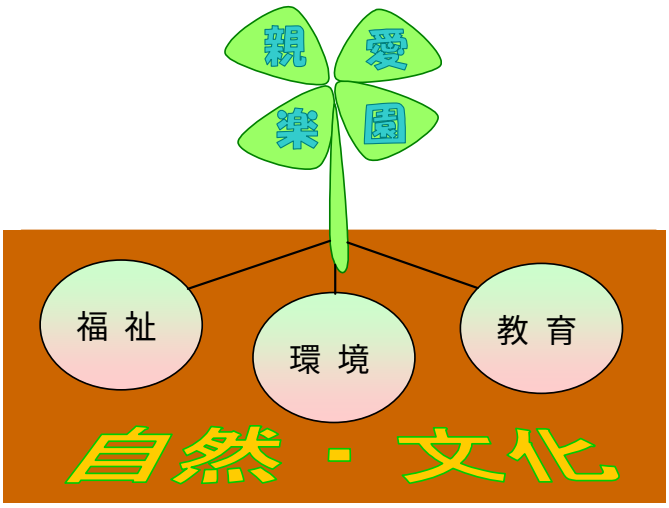
公園は、子供からお年寄りまでさまざまな人々が利用する身近な公共施設の一つです。それぞれ公園に対して多様な思いや願いを持っています。これを現実のものとしていくには、「パートナーシップのまちづくり」の理念と手法により市民と行政とが公民協働で公園づくりに取り組むことが大切です。

本プランでは、市民が主体となり、行政、各種団体とも協力し合って、みんなで**親**しみ、**愛**し、**楽**しむことのできる公**園**づくりを市民参加で実現していくことを目指します。

この理念のもと、ひとりひとりの思いや願いが実現していくことで、公園はみんなが本当に親しんで愛して楽しめる場（**親愛楽園**）になっていくと考えます。

「親愛楽園（しんあいらくえん）」は、基本理念を一言に集約したフレーズ※です。市民の公園に対する思いと市のこれからの公園づくりの目指す方向がひとつに通じ合ったとき、このフレーズが生まれました。

「親愛楽園」は、市を育む豊かな自然と縄文以来の文化と伝統をベースに、市の掲げる３つの柱「福祉」「環境」「教育」に支えられ、大きく成長していきます。



※フレーズ→それ全体である特定の意味を表す句

2．基本方針

茅野市の公園の課題や、公園づくりの理念、あるべき姿を踏まえ、基本となる５つの方針を立てて、これからの公園づくりを進めていきます。

より快適に！ より使いやすく！

～いろいろな人の視点に立って～

（安心・充実）

施設のリニューアルを中心に質の向上を図りながら、誰もが楽しい時間を過ごすことのできる「より快適」で「より使いやすい」公園づくりを進めていきます。

理想を形に！

～魅力ある公園へと ステップアップ！～

（特色・魅力付け）

それぞれの公園の持つ特徴を活かし、利用者の新たなニーズを積極的に取り入れていく公園づくりを進めていきます。

手入れを入念に！

～安全できれいな公園を 目指して！～

（管　理）

「公園の管理者、利用者、市民が協力しあって管理していくこと」「利用者マナーを高めていくこと」により、誰もが気持ちのよい時間を過ごせる公園づくりを進めていきます。

うまく活かそう！

～今あるものを もっと活用しよう！～

（活　用）

市民相互の協力により、イベントや学習の場などとして多様に活用し、公園をより身近な存在としていく取り組みを進めます。

伝えよう！ 広めよう！

～もっとＰＲ！ 作ろうネットワーク！～

（情報発信）

公園に関する情報の収集・発信を積極的に行いながら、人と人とのネットワークづくりを進めます。また、公園づくりに尽力されている方々を表彰、発信するしくみについても拡充を図ります。

第4章　都市公園での取り組みと進め方

1．あるべき姿

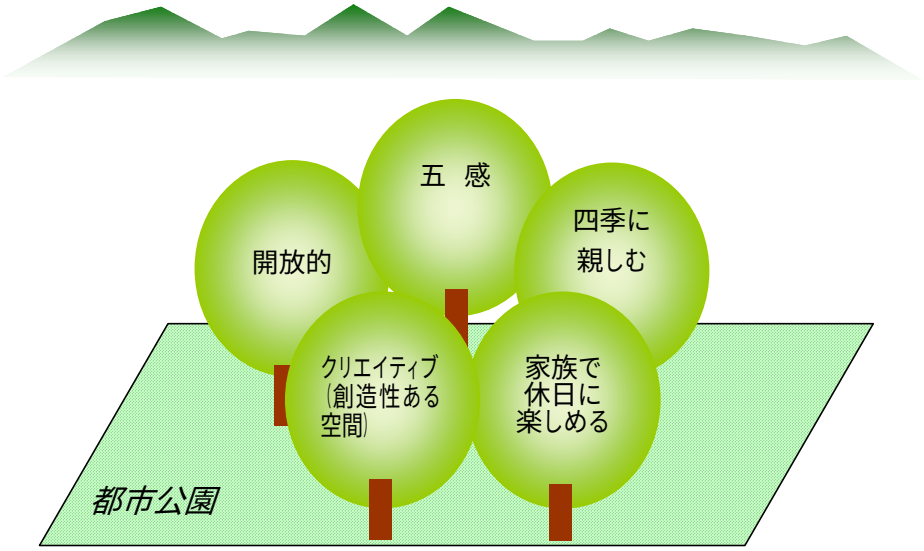
都市公園において、これから公園づくりを進めていくうえでのあるべき姿を整理します。

豊かな緑の中で、さまざまな特色のある楽しさあふれる公園

八ヶ岳のすそ野に広がる緑豊かな茅野市には、数多くの都市公園が整備され、それらは様々な施設が盛り込まれた市民共有の財産といえます。

四季のうつろいを通して豊かな自然を五感で満喫しながら、家族で休日に楽しめる公園であったり、クリエイティブ※な空間であってほしい…そんな思いが市民の胸中にあります。

このプランでは、そんな思いや願いを実現させるために、都市公園にもっと特色や魅力を加え伸ばしながら、楽しさのあふれる公園づくりを進めたいと考えます。



※クリエイティブ→創造的な、創造性のある

2．取り組み内容

これから都市公園で取り組んでいく具体的な内容及びその進め方を示します。

より快適に！より使いやすく！

-いろいろな人の視点に立って-　**（安心・充実）**

規模や利用度に応じたリニューアル

・大、中の拠点に重点をおいた都市公園のリニューアル
　＜大拠点：永明寺山公園、運動公園＞
　　全市的な利用の拠点となるための施設整備。
　＜中拠点：岳麓公園、近隣公園５箇所＞
　　全市的あるいは複数の地区の利用の拠点となるための施設整備。

・市民の意見を反映させたリニューアルプランの検討体制づくり

市民のニーズに応じた施設の拡充･改修

・芝生広場の整備　・トイレの改修
・親水施設の拡充　・駐車場の確保
・バーベキューハウスの整備

防災機能の向上

・市の防災拠点としての機能検証
・防火水槽等の付加

防犯対策の充実

・植栽の剪定（せんてい）等により、開放的で死角のないレイアウトへ改修
・遊具の近くにベンチを設置
・高い囲い等の廃止
・工夫した先進事例の収集・発信

理想を形に！

-魅力ある公園へとステップアップ！-　**（特色付け）**

自由に使える空間づくり

・自由に使えるスペースを設置
・水と木と坂のある公園
・子供たちによる手づくりベンチ

魅力ある施設への転換

・スポーツの楽しめる公園づくり
・草花の彩りある公園づくり
・体験型公園の整備
・河辺を利用した公園づくり
・景観要素を取り入れた公園づくり
・各地区の代表的公園をシンボルパークとして指定し優先的に改修

多様な年齢層に対応できる施設内容への転換

・ベンチなどの休憩施設の充実
・彩りある草花の植栽
・子供の年齢層に配慮した遊具の設置

緑をつなぐ小径の整備

・散歩道、散策路等公園をつなぐ緑の小径を既存の道を活かして整備
　（例として横内中央公園、横内北公園、横内南公園間での小径づくり）

手入れを入念に！

-安全できれいな公園を目指して！-　　**（管　理）**

市民参加による管理体制の構築

・市民参加による管理体制の構築
　例：市民ボランティアを募り、草刈りや施設の点検などの日常的な管理作業を分担。
　　子供会、老人会などと協力して管理作業を分担。

利用マナー向上対策の充実

・こまめな管理により、汚しにくい雰囲気づくり
・利用者の自己管理責任の明確化（安全面や衛生面を徹底）
・夜のたまり場にしない環境づくり
（見通しを遮る施設の撤去、たまり場となる暗がりをつくる施設の改修）
・樹木管理、動物の糞、ゴミ対策等の実施

うまく活かそう！

-今あるものをもっと活用しよう！-　　**（活　用）**

愛着を高めるちょっとした工夫

・アイディア出しから始める公園リニューアル
・公園の愛称付け

夜間・冬季の利用方法の研究

・雪捨て場をそり広場に活用する等、冬季利用の実現
・夜間利用の研究

イベント利用の促進

・フリーマーケット、スポーツ大会、お花見、紅葉狩り等、市民総参加のイベント、各種イベントの開催・利用推進
・ニュースポーツ紹介のイベント、植栽関連のイベント等の開催

学習の場としての利用の充実

・木に樹名板を付ける等、自然の中での学習機会を提供、学習機能の拡充
・プレイリーダー※による指導のもと、自然観察会の開催
・「学校開放講座」での公園利用促進

※プレイリーダー　→子どもたちの自然体験活動をお世話するボランティア

伝えよう！広めよう！

-もっとＰＲ！作ろうネットワーク！-　**（情報収集・発信）**

PR、周知の充実

・公園マップ・ニュースレターの作成・配布、看板の設置による公園施設案内の充実
・ＬＣＶ等マスコミを通じ公園での活動の様子を放映
・永明寺山公園のＰＲ強化
・0123 広場等へ公園マップの掲示

利用者の声の収集・情報発信

・公園に対する意見要望を定期的に収集
・公園に意見ポストや掲示板を設置
・公園整備や運営の先進事例を視察・情報発信

頑張っている取り組みの広報・表彰

・各公園の実状、参考になる利用や管理方法等を広報で情報発信
・毎回広報のひとコマにて公園を紹介
・公園づくりに頑張っている人を取材、表彰
・緑のデザイン賞、みんなの森づくり活動助成（財団法人　都市緑化基金）への参加、応募

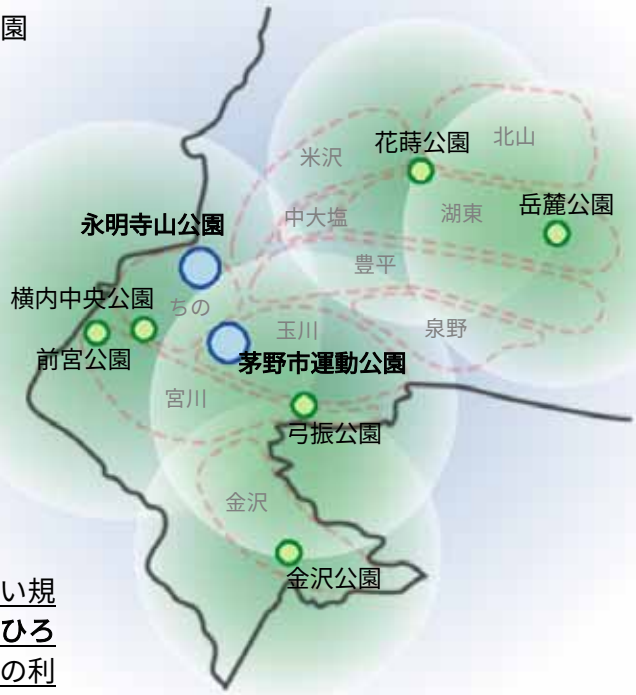
◆公園の規模とその効果の範囲はどのくらい？

右の図は、市内にある大規模な都市公園と、中規模な都市公園の位置とその効果範囲を示しています。

これらの公園は、全市的あるいは広い範囲の利用者を対象とした公園として考えられています。

○大規模な２公園：
総合公園（永明寺山公園）及び運動公園（茅野市運動公園）は茅野市全体及び隣接市町村も含む広域的な利用の拠点。

○中規模な６公園：
複数の地区の利用拠点。全市をカバーする形で配置。



一方、これらの公園より小さい規模の**街区公園及び地区ふれあいひろば**は、主に１つの区・自治会内の利用対象となる公園といえます。

3．施策実現の方針

(1) 施設整備

○公園の規模に応じた進め方を導入します。
○市民参加で公園の現状を検証し、意向を反映できるしくみを設けます。

＜実施計画＞

大規模
（総合公園）
永明寺山公園
（運動公園）
茅野市運動公園

量：新規設置・拡張は行いません。

質：全市的な利用の拠点にふさわしい質の確保を目指します。
（管理主体の異なる運動公園については、関係機関を交えた検討が必要）

中規模
（地区公園）
岳麓公園
（近隣公園）
前宮・花蒔・弓振・金沢・横内中央

量：新規設置は行いません。
拡張は、質の向上に必要な場合のみ検討します。
質：市内 10 地区ごと、あるいは全市域を対象とした利用ニーズに応えます。立地特性上、自動車利用への配慮が重要です。

小規模
市内各所に 19 箇所の街区公園とその他３公園

量：新規設置は、整備計画のまとまっている区画整理事業による公園に限定されます。
質：利用状況、施設内容、整備経過年数等を踏まえ、有効的利用を念頭においた公園の見直し整備を行います。

(2) 管理･活用･情報

管理運営体制を拡充し、公園に関する情報収集・発信（ＰＲ等）、イベント等により、公園の利用促進を推進します。

＜当面の優先施策＞

管 理
―○市民参加の管理体制構築

活 用
―○市民発案のイベントの実現
○市主催の緑化関連イベント等の開催

情報収集･発 信
―○情報収集・発信の充実
①ホームページの改訂、定期的な更新　②公園マップの作成
③ニュースレター（(仮称）親愛楽園かわら版の発行）

(3) 大規模･中規模公園のリニューアルに関する課題とアイディア

①大規模な公園

市を代表する大規模な公園である永明寺山公園及び茅野市運動公園では、その役割を強化するための施設整備が必要となります。

公園名	永明寺山公園	種　別	総合公園

施設の概要

所在地：茅野市ちの2345-2番地外
設置年月日：昭和58年3月31日
公園面積：33ha（開設部分）
周辺の土地利用：
・永明寺山の山頂付近の広葉樹林内にある。

主な施設：
芝生広場、バーベキュー広場、いこいの森、さくらの森、冒険の森、冒険とりで、わんぱく広場、城郭の道、展望台等

【位置図】

現状･課題等

●遊具、休憩施設、園路
・木製の丸太階段の多くが破損
・展望台にあるコンクリート製のベンチテーブルの凍結融解による破損
・バーベキュー広場に炊事場など施設の不足
・池はあるが、水遊びは困難

●トイレ→良好
●駐車場→良好
●その他施設
・遊具の利用案内板、園路の指導標、注意事項などのサインの不足
・総合公園であるが、公園管理センター等の拠点施設は未整備

●植栽・植物
・展望台周辺の樹木がうっそうとしており、剪定(せんてい)が必要

リニューアルに関するアイディア（案）

＜改修＞
●遊具・休憩施設・園路
・園内に散在する遊具を一ヶ所に集結
・すべり台の近くにアスレチックを移設
・木製丸太階段の改修
・展望台の休憩施設の改修

＜新設＞
●遊具・休憩施設・園路
・休憩施設、木陰の新規設置
・バーベキュー広場に炊事場を併設
・トレッキングコースの整備
・親水施設の整備

●その他施設
・園内サインの充実
・公園管理センターの設置
・（オート）キャンプ場の整備
・レストランの設置

●植栽・植物
・樹木の剪定(せんてい)、間伐による眺望の確保

公園名	茅野市運動公園	種　別	運動公園

施設の概要

所在地：茅野市玉川500番地

設置年月日：昭和51年4月1日

公園面積：34.1ha

周辺の土地利用：

・茅野の中心市街地にほど近く、周辺には高校、中学校等の文教施設が多い。

主な施設：

＜集合広場＞

シンボルタワー、パーゴラ（藤棚）、野外卓、噴水池　等

＜子供の遊び場＞

四阿（あずまや）、ベンチ、野外卓、混成遊具、回転遊具、４連ブランコ、石山滑り、トイレ、照明灯　等

【位置図】

現状･課題等

＜集合広場＞

●遊具、休憩施設、園路

・パーゴラ（藤棚）の著しい老朽化

・エリア全体のアスファルト舗装のひび割れ

●その他施設

・シンボルタワーは、コンクリート製で重厚、必要な機能に対して過大な印象

・池となってしまっている噴水施設

＜子供の遊び場＞

●遊具、休憩施設、園路

・石山滑り台のコンクリートの老朽化

・砂場は使用不可（砂の固結、雑草の進入）

・ベンチの不足

●トイレ

・トイレは閉鎖的であり、周辺の樹木も繁茂し、開口部がない箱形の建物で暗い印象

●その他施設

・施設と駐車場が離れており、遠い印象

・ジャブジャブ池の親水池としての機能喪失

●植栽・植物

・カラマツ林は枝払い等の管理により良好

リニューアルに関するアイディア（案）

＜改修＞

●遊具・休憩施設・園路

・子供の遊び場の遊具改修（石山、砂場）

・ベンチ・四阿（あずまや）・パーゴラ（藤棚）の再整備

・集合広場のアスファルト舗装地の芝生広場化

●トイレ

・子供の遊び場のトイレ改修

●駐車場

・ジャブジャブ池周辺を駐車場に再整備

●その他施設

・集合広場の噴水の再整備

・集合広場のシンボルタワーの縮小、場に調和したモニュメントへ改修

・子供の遊び場を日当たりのよい場所へ移設（集合広場の一角など）

＜新設＞

●遊具・休憩施設・園路

・傾斜地を活用したそり場づくり

②中規模な公園

約 20 年前の同時期に市内では４つの近隣公園が整備されましたが、これらは類似しており、老朽化も進んでいます。それぞれの立地条件や市内の施設のバランスを考慮した特色付けのできる改修が必要です。

公園名	岳麓公園	種　別	地区公園

施設の概要

所在地：茅野市湖東字篠八字渋道上地内
設置年月日：平成6年11月30日
公園面積：4.60ha
周辺の土地利用：
・周辺は主に森林と農地が広がる。
・三井の森あかまつ平、からまつ平別荘地に隣接。

主な施設：
滝・流れ、せせらぎ水路、親水池、野外卓、ベンチ、パーゴラ（藤棚）、芝生広場、散策路、多目的トイレ、駐車場　等

【位置図】

現状･課題等

●遊具、休憩施設、園路
・全体的に施設の状態は良好
・遊具施設はデザインも新しく、砂場には、砂場遊具も設置され、よく利用されている様子
・広い敷地内にグラウンドが設置されているが利用は少ない状況
・親水施設は流れのみ

●トイレ
・トイレは利用者に配慮され誰もが使いやすいデザイン（ユニバーサルデザイン※）であり、状態も良好

●駐車場→良好

●その他施設
・バーベキュー施設はなし

●植栽・植物
・樹木が主で花が少ない状況

リニューアルに関するアイディア（案）

＜改修＞

●遊具・休憩施設・園路
・遊具の補充
・流れを利用した親水広場の整備

●植栽・植物
・花の補植により彩りを向上

＜新規＞

●遊具・休憩施設・園路
・ベンチ・テーブルの設置
・アスレチック施設の導入

●その他施設
・バーベキューガーデンの設置
・ピクニック施設の設置

※ユニバーサルデザイン→年齢や障害の有無などにかかわらず、すべての人が利用しやすい、すべての人に配慮したデザインのこと

公園名	前宮公園	種　別	近隣公園

施設の概要

所在地：茅野市宮川1037番地
設置年月日：昭和57年9月18日
公園面積：1.50ha
周辺の土地利用：
・周辺は主に山林と工業用地が広がる。

主な施設：
運動広場（グラウンド）、子供広場（混成遊具、ブランコ、鉄棒、砂場）、展望広場（ベンチ、四阿（あずまや）等）、トイレ等

【位置図】

現状･課題等

●遊具、休憩施設、園路
・施設の老朽化（ベンチ、砂場、遊具等）

●トイレ
・トイレは公園設置当初の汲み取り式のものであり、やや暗く、使用しにくい状況

●駐車場
・駐車場が未整備

●その他施設
・公園までの案内表示が未整備
・遊具のある広場へ行くのにグラウンド内を通過しなければならず、グラウンドが使用されている時は、やや危険

●植栽・植物
・周囲の樹木が繁茂し、眺望が確保されない状況

リニューアルに関するアイディア（案）

＜改修＞

●遊具・休憩施設・園路
・砂場に砂を補充
・ベンチの修理
・サッカーゴールの改修
・ネットフェンスの修理

●トイレ
・トイレの改修

●駐車場
・駐車場の確保

●植栽・植物
・八ヶ岳方面の眺望の確保
・諏訪湖、四賀、茅野方面の眺望確保

＜新規＞

●遊具・休憩施設・園路
・西斜面を利用したそり遊び設置検討
・四阿（あずまや）の横に水飲み設置

●その他施設
・公園までの案内板設置
・遊具のある広場までの安全な動線の確保

公園名	花蒔公園	種　別	近隣公園

施設の概要

所在地：茅野市湖東6595番地229
設置年月日：昭和58年9月11日
公園面積：1.70ha
周辺の土地利用：
・周辺は主に森林と農地が広がる。
・ビーナスラインに面し、土産店が隣接。

主な施設：

グラウンド、テニスコート、混成遊具、アスレチック遊具、ベンチ、四阿（あずまや）、芝生広場、トイレ、駐車場　等

【位置図】

現状･課題等

●遊具、休憩施設、園路
・施設の老朽化（休憩施設、金属製遊具の塗装落ち、サビ等）遊具は子供たちによく利用されている様子

●トイレ
・トイレは公園設置当初のものであり、やや暗く、使用しにくい状況

●駐車場
・駐車場がやや狭い

●その他施設
・テニスコートはコート及びネット等の施設の痛みにより、利用が少ない様子

・入口がビーナスラインに面していないため、ビーナスラインから公園の存在は分かっても行きにくい状況

●植栽・植物
・周辺の草の繁茂により、使用しにくい状況

リニューアルに関するアイディア（案）

＜改修＞

●遊具・休憩施設・園路
・遊具を木製に改修

●トイレ
・トイレの改修

●その他施設
・テニスコートの改修

●植栽・植物
・植栽の整理

＜新設＞

●駐車場
・隣接するビール工場跡地を駐車場として利用

公園名	弓振公園	種　別	近隣公園

施設の概要

所在地：茅野市宮川9245番地
設置年月日：昭和61年5月9日
公園面積：2.30ha
周辺の土地利用：
・周辺は主に農地が広がる。
・東茅野変電所が隣接。

主な施設：

グラウンド、混成遊具、ターザンロープ、流れ、ベンチ、四阿（あずまや）、お花見広場、芝生広場、バーベキュー卓、トイレ、駐車場等

現状･課題等

●遊具、休憩施設、園路
・休憩施設、遊具施設の老朽化
・混成遊具は幼児対象ではなく、幼児が安全に遊ぶことのできる遊具の不足
・親水施設はやや滑りやすく注意が必要

●トイレ
・トイレは公園設置当初の汲み取り式のものであり、やや暗く使用しにくい状況

●駐車場
・駐車区画線の消失

●その他施設
・芝生広場の不足
（コンクリート舗装面が多い）
・エリアをわかりやすく示した案内サインの不足

●植栽・植物
・植栽が育ちややうっそうとし、暗い状況

リニューアルに関するアイディア（案）

＜改修＞

●遊具・休憩施設・園路
・幼児に安全な遊具へ改修
・親水施設の管理の徹底、安全なものへ再整備
・休憩施設の再整備

●トイレ
・トイレの改修

●駐車場
・駐車区画線の明確化

●その他施設
・エリアをわかりやすく表示する
・ブロック舗装部分を芝生広場に拡大

●植栽・植物
・植栽の剪定（せんてい）により、暗く怖い感じの公園を明るさのある入口や広場に転換

＜新設＞

●遊具・休憩施設・園路
・四阿（あずまや）の設置

公園名	金沢公園	種　別	近隣公園

施設の概要

所在地：茅野市金沢1108番地2

設置年月日：昭和63年3月31日

公園面積：2.10ha

周辺の土地利用：

・周辺は主に農地と山林が広がる

・金沢地域の学校、商店や、住宅密集地に近接

主な施設：

混成遊具、ゲートボール場、お花見広場、ジャンボ滑り台、ベンチ、四阿（あずまや）、芝生広場、トイレ、駐車場　等

【位置図】

現状･課題等

●遊具、休憩施設、園路

・休憩施設は木製のものも多く見られ、比較的に状態は良好

・古い遊具施設と新しい遊具施設が混在

・混成遊具、砂場の状態は比較的良好だが、砂がやや不足

・ゲートボール場は利用されていない様子

●トイレ

・トイレは内部も明るく、外装からも使用しやすい状況

●駐車場

・駐車場が裏手にあり、人目に付きにくい状況

●その他施設

・公園までの案内はあるが、小さく目立たない

・園路等コンクリートの凍結融解による破損

・遊具のある広場と駐車場との接続部の段差がやや危険

●植栽・植物

・様々な種の植栽がみられるが、やや繁茂しすぎており、整理が必要

リニューアルに関するアイディア（案）

＜改修＞

●遊具・休憩施設・園路

・遊具の改修

・砂場に砂を補充

・ベンチの改修

・公園内石段の改修

・ゲートボール場の再利用

●駐車場

・駐車場を人目につく東側へ移設

●植栽・植物

・八ヶ岳方面の眺望確保（樹木の剪定（せんてい））

＜新設＞

●遊具・休憩施設・園路

・マレットゴルフコースの新規設置

●植栽・植物

・サツキ、ツツジを補植し、花で見せる公園へ

●その他施設

・国道からの入口に誘導看板を設置

・遊具のある広場と駐車場との接続部に石段を設置

公園名	横内中央公園	種　別	近隣公園

施設の概要

所在地：茅野市ちの2803番地
設置年月日：平成14年3月20日
公園面積：1.0ha
周辺の土地利用：
・用途地域において準工業地域に属する。
・周辺は商業地の形成が進み、新興住宅地にも隣接する。

主な施設：
滝・流れ、せせらぎ水路、親水池、ベンチ、パーゴラ（藤棚）、野外卓、芝生広場、散策路、多目的トイレ、駐車場　等

【位置図】

現状･課題等

●遊具、休憩施設、園路
・施設はすべて新しく、状態も良好
・遊具等の施設は未整備
・滝・流れ、せせらぎ水路、親水池の親水施設が充実しており、子供たちの水遊びに好評
・広い芝生広場は、利用者にも非常に好評

●トイレ
・トイレは、利用者に配慮され誰もが使いやすいデザイン（ユニバーサルデザイン）であり、状態も良好

●駐車場（駐輪場）
・駐車スペースの不足
・自転車での利用者も多いが、自転車の置き場が未整備

●その他施設
・公園施設は良好に維持されており、管理状況も良好

●植栽・植物
・植栽はまだ成長過程にあり、木陰が不足

リニューアルに関するアイディア（案）

＜改修＞

●駐車場（駐輪場）
・駐車場の拡充
・駐輪場の整備

＜新設＞

●遊具・休憩施設・園路
・幼児用の遊具設置
・そりあそびのできる築山
・雨をしのぐことのできる四阿（あずまや）の設置
・幼児の自転車練習場所の確保

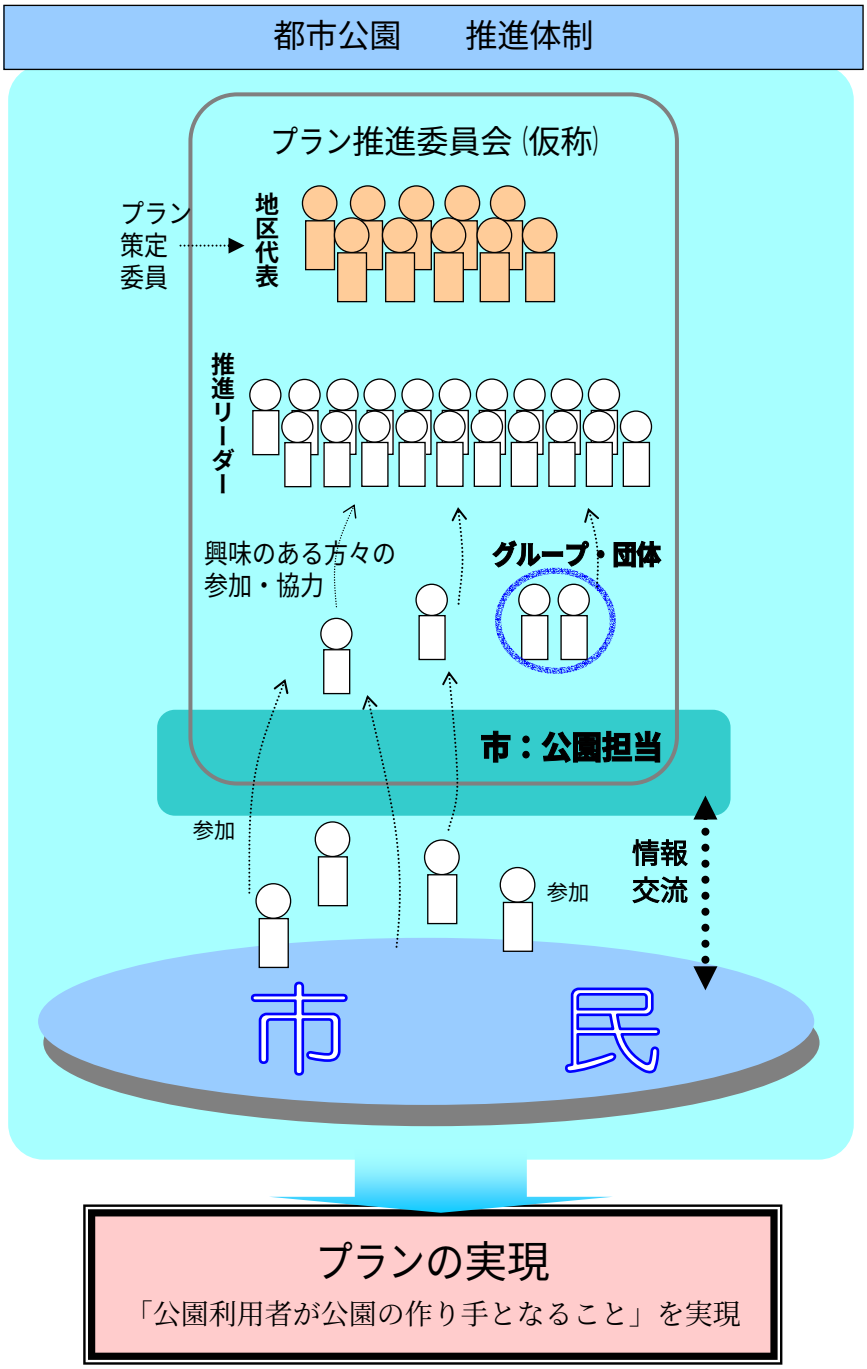
●植栽・植物
・植栽による木陰づくり

4. 推進体制

市民参加でプランを実現していくために、推進体制を新たに設置します。

「プラン推進委員会（仮称）」の設置

・地区代表（プラン策定委員会から）
・推進リーダー（市民：公園ごとあるいは地区ごと）
・公園づくりに興味のある一般市民



5．実施プログラム

公園の規模に応じて、将来 10 年間の整備計画をプログラムとして示します。

なお、この計画は現段階の試案であり、目標として位置付くものです。今後市民の意見、意向により、柔軟に見直しながら実現を図るものです。

＜10 年間の計画＞

年次	都市公園（その他小規模公園を含む）			
	大規模再整備（2公園）	中規模再整備		小規模再整備（対象22公園）
		重点整備（5公園）	通常整備（6公園）	
H16	2公園に対して提言をまとめる 永明寺山公園 運動公園	弓振公園検討 策定委員会にて、多くの意見が出された弓振公園をモデル公園とする		
I 期 H17～H18	大規模公園グレードアップ改善研究 （遊具エリアの再整備を優先）	市民参加による地区での検討 ↓ 設 計 ↓ 工事実施 金沢公園検討	地区等からの緊急要望などへの迅速な対応	利用の程度と、公園の所在する行政区の意向を聞きながら順次整備。
II 期 H19～H20		花時公園検討 設 計 ↓ 工事実施		
III 期 H21～H22	運動公園 部分改修 遊具の広場整備 4000㎡	設 計 ↓ 工事実施 前宮公園検討		
IV 期 H23～H24	集合広場周辺整備 14,000㎡	岳麓公園検討 設 計 ↓ 工事実施		
V 期 H25～H26	永明寺山公園 長期的な運営計画を検討し、段階的な改善、改修	設 計 ↓ 工事実施		
備 考	○2公園の広場空間を中心に再整備	○1公園2カ年を1単位とする ○年数が経過しかつ利用者の改善ニーズの高い公園から優先的に整備 →特色付けの重視 ○弓振、金沢、花時、前宮を優先 ○他は状況に応じて実施		○利用度が高く、比較的年数の経過した公園から優先的に整備

第5章　地区ふれあいひろばでの取り組みと進め方

1．あるべき姿

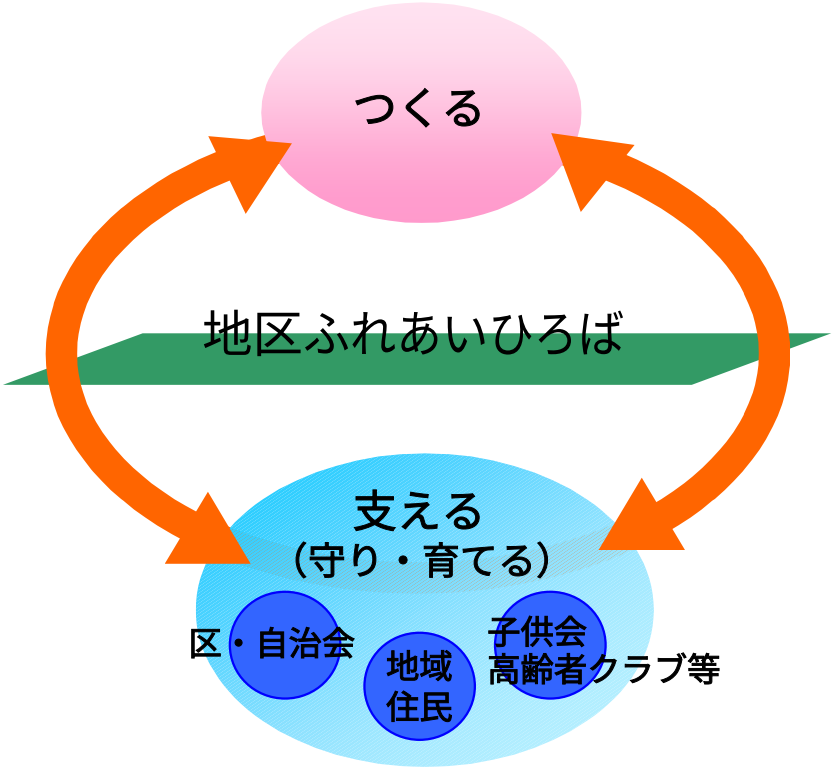
みんなでつくり、みんなで支える、身近な公園

地区ふれあいひろばは、区・自治会単位で整備・運営される最も身近な公園です。

この地区ふれあいひろばは、地域住民のニーズをもとに、自由な発想でオリジナルな場とすることのできる公園です。

このプランでは「親愛楽園」を目指し、公園をもっともっと活かし大切にしたいと考えます。

そのために、地域住民ひとりひとりが、この公園を“おらほの庭”あるいは“マイパーク”として愛着が持てるよう、地区ごとの区長会、区議会、自治会、高齢者クラブ、どんぐりプラン推進組織等と連携しながら、地域住民みんなで一体となり、支え合いながらより身近な公園となるような、独自の取り組みを展開していきます。



2．取り組み内容

これから地区ふれあいひろばにおいて、具体的に取り組んでいく内容及びその進め方を示します。

より快適に！より使いやすく！

-いろいろな人の視点に立って-　**（安心・充実）**

規模や利用度に応じたリニューアル

- 公園整備の補助金制度（運動施設整備事業補助金交付要綱）を見直し
- 区・自治会や地域住民が主役の計画を策定することを条件に整備の補助が受けられるしくみへ転換
- 区・自治会の人口構成や公園の利用度を考慮して、ひろばの配置や数を見直し

地域住民のニーズに応じた施設の拡充･改修

- 古い遊具の撤去・交換
- ベンチ、四阿（あずまや）等の休憩施設を設置
- グラウンド等の補修
- トイレの整備

防災機能の向上

- 区・自治会単位の防災体制機能を検証
- 不足施設の整備

防犯対策の充実

- 植栽の剪定（せんてい）等により、開放的で死角のないレイアウトへ改修
- 遊具の近くにベンチを設置
- 高い囲い等の廃止
- 工夫した事例の整理・関連情報の収集と発信

理想を形に！

-魅力ある公園へとステップアップ！-　**（特色付け）**

自由に使える空間づくり

- 冒険の遊び場づくり（子どもたちの希望をヒアリング）
- 遊具を撤去し、砂場や花壇だけのシンプルな公園づくり

魅力ある施設への転換

- 地域住民自らの発案を実現できるしくみ（市の補助制度のしくみの見直し）
- 各人が自慢できる木や花を植えられる公園づくり（自由に植栽できる公園）
- 花だけを楽しめる公園づくり

多様な年齢層に対応できる施設内容への転換

- 幼児が安心して利用できる遊具を設置
- ベンチ、四阿（あずまや）等の休憩施設を充実

緑をつなぐ小径の整備

- 公園までの道を楽しさのあるものに整備
- 遊歩道沿いにベンチや動植物の観察スペースを設置
- 例えば城山から上原までの、永明寺山の麓（ふもと）を通した遊歩道を整備

手入れを入念に！

-安全できれいな公園を目指して！-　**（管　理）**

地域住民参加による管理体制の構築

- 区・自治会のなかでの管理分担見直し（子供会、高齢者クラブ等との分担等）
- 区・自治会全体で整備や管理を行う雰囲気づくり
- イベント前の草刈・清掃実施などの機会に地域住民の参加促進を図る
- 公園の会員制度（無料）を設け、会員の自主管理を推進
- 管理に対して、市の補助制度を新設（明確な管理体制の構築を条件に）
- 区・自治会の役割として管理担当の役職を設ける
- 各公園に管理担当（＝相談窓口）を表示した看板の設置
- 市の専門窓口と各区の公園管理担当の連携システムづくり

利用マナー向上対策の充実

- こまめな管理により、汚しにくい雰囲気づくり
- 利用者の自己管理責任の明確化（安全面や衛生面を徹底）
- 夜のたまり場にしない環境づくり（見通しを遮る施設の撤去、たまり場となる暗がりを生む施設の改修）
- 諸問題に対する対策（樹木管理、動物の糞、ゴミ対策）の実施

うまく活かそう！

-今あるものをもっと活用しよう！-（活　用）

愛着を高めるちょっとした工夫

- ワークショップ※等で地域住民自らが考えた公園づくり
- 地域住民からの募集による公園の名前付け

夜間・冬季の利用方法の研究

- 雪捨て場をそり広場に活用するなど冬季利用を実現
- 夜間利用の研究

イベント利用の促進

- お花見・盆踊り・焼き芋大会・スポーツ大会・夕涼み会・月見会など、区・自治会のイベントを実施
- 管理作業を通じた交流の場として活用（鎌の使い方など、草刈り講習会等）

学習の場としての利用の充実

- 木に樹名板を付けるなど自然の中での学習機会を提供、学習機能の拡充
- プレイリーダー※による指導のもと、自然観察会を開催
- 「学校開放講座」での公園利用促進

※ワークショップ→参加者自らが参加・体験し共同で何かを学びあったり創り出したりする学びと創造のスタイル

※プレイリーダー→子どもたちの自然体験活動をお世話するボランティア

伝えよう！広めよう！

-もっとＰＲ！作ろうネットワーク！-　**（情報収集・発信）**

PR、周知の充実

・地区センターやこども館に地区の公園マップを掲示
・誰もが手にしやすい場所へ公園マップの備え付け
（例：市役所１Ｆ子供家庭応援センター市民課、コンビニ、郵便局等）

利用者の声の収集・情報発信

・公園相談窓口を区・自治会内に設置・周知し、利用者の声が届きやすい伝達体制づくり
・他地区に参考となる取り組み等をホームページ、広報にて発信（希望する区・自治会のみ）

頑張っている取り組みの広報・表彰

・各公園の実状、参考になる利用や管理方法等を広報で情報発信
・広報のひとコマで毎回公園を紹介
・公園づくりに頑張っている人を取材、表彰
・緑のデザイン賞、みんなの森づくり活動助成（財団法人　都市緑化基金）への参加、応募

◆区･自治会の情報発信例

仲町区ホームページ

ホームページによる情報発信はいくつかの地区で始められています。地区での行事、イベント情報や沿革、役員紹介など各種情報が満載です。

東向ヶ丘区運動会の掲載写真

3．施策実現の方針

(1) 施設整備

○整備費は区・自治会で負担し、市は補助金申請にもとづき、補助金を交付します。
○地域住民の合意、意向の反映を十分なものとするため、補助金交付希望の際には、計画書提出を条件とします。（計画書の内容は、地域住民の検討会によって決定）

＜実施計画＞

新たな補助金交付要綱を設置し、地域住民自らの発案を実現できるしくみをつくります。

○市からの補助を受けて整備を計画する場合は、整備計画書を作成し、市へ提出することを条件とします。

なお、緊急に整備を要望する区・自治会もあるため、現在の運動施設整備事業補助金交付要綱は当面の間（２～３年程度をめやす）継続します。

(2) 管理･活用･情報

○現行の管理体制をより明確なものにしていくことが重要です。
○モデル公園にて管理・活用・情報などのソフトに関する施策を実施していきます。
○区・自治会相互の情報交換などを行政で支援できるしくみを構築していきます。
○どんぐりプラン推進組織、高齢者クラブ等他団体と連携していきます。

＜当面の優先施策＞

管 理 ―○管理に対する助成を新規に実施（**運動施設整備事業補助金交付要綱の改正による**）
○問題解決相談窓口を設け、意見や要望を集約するしくみや体制を充実

活 用 ―○ふれあいひろば大賞（仮称）の導入
①地域交流の取り組みに対する表彰　②やる気を与える顕彰制度の導入
○緑化基金等で実施する助成金の紹介、助成申請の支援の充実

情報収集･発 信 ―○マスコミ等、取材の段取り支援
○親愛楽園かわら版（仮称）の発行…活動の取材等を実施

4．推進体制

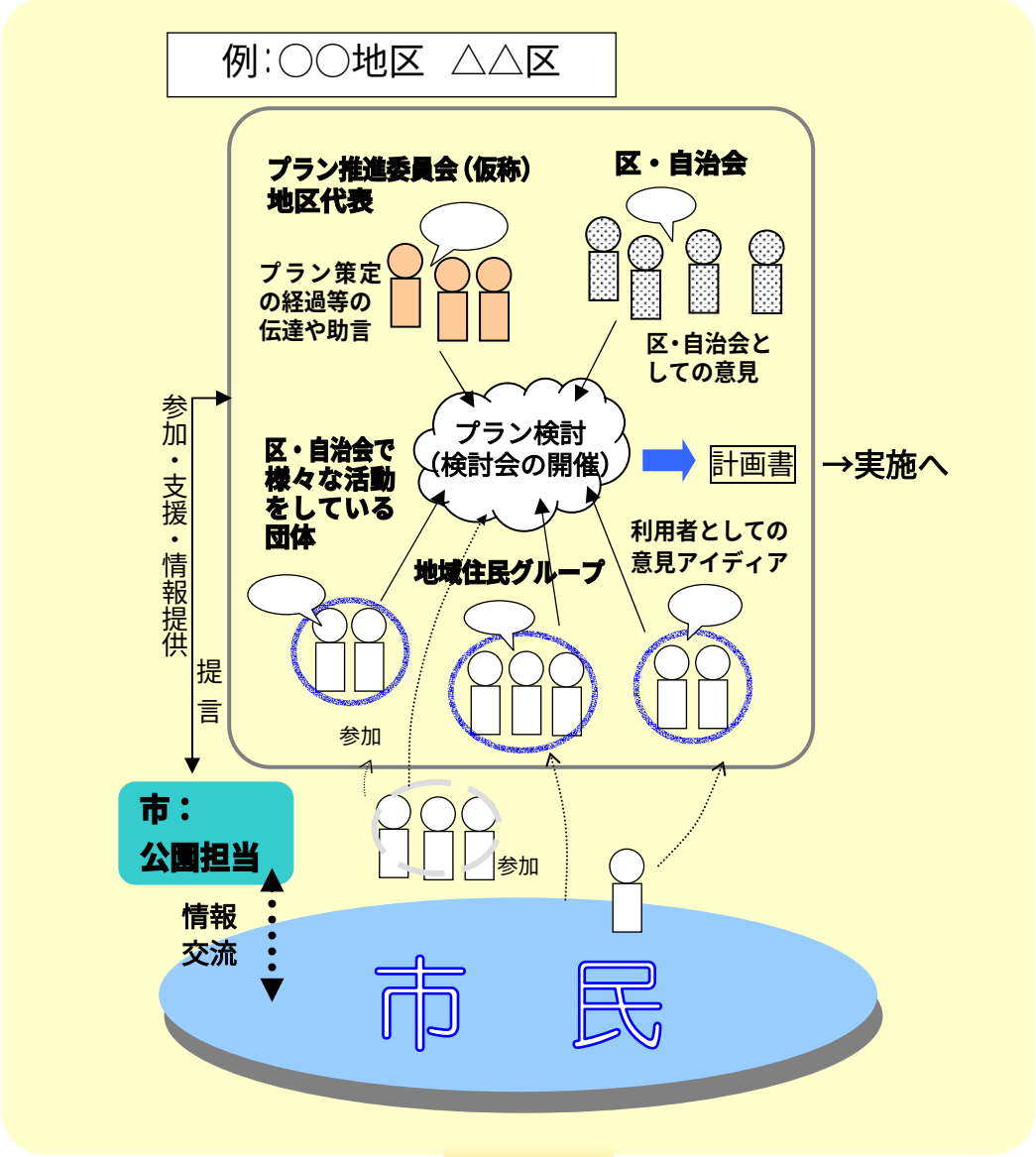
区・自治会の検討会により、プランの推進を図る体制を設けていきます。

検討会の設置→計画書作成→実施

・区・自治会の関係者
・本プランの推進に携わる地区代表
・区・自治会で様々な活動をしている団体、地域住民のグループ

なお、市は各組織から提言を受け、同時に支援・情報提供を行います。

地区ふれあいひろば　推進体制



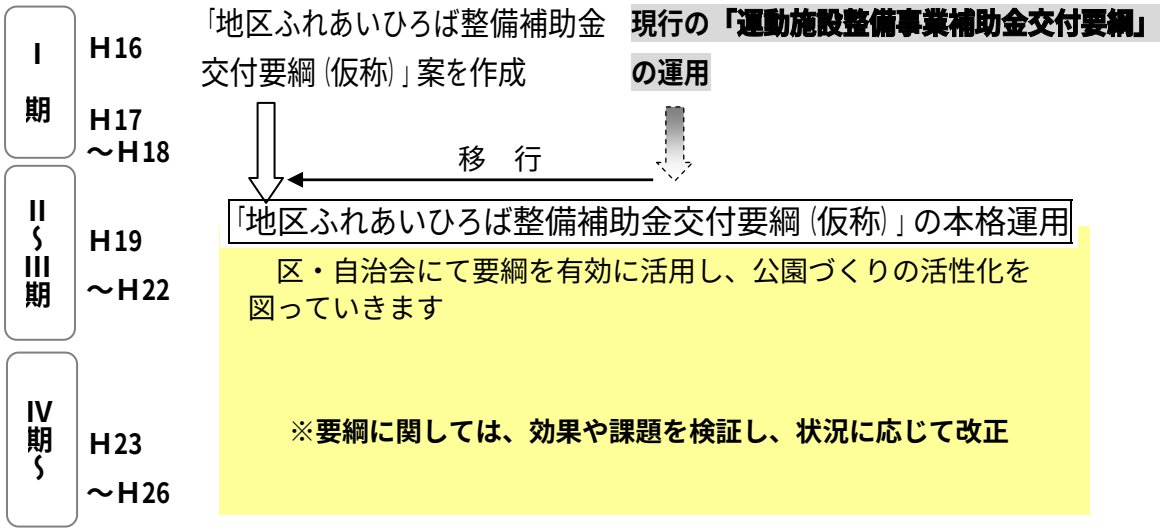
プランの実現
「公園利用者が公園の作り手となること」を実現

5．実施プログラム

地区ふれあいひろばにおける、この先 10 年間の整備計画を示します。

なお、この計画は現段階の試案であり、目標として位置付くものです。今後市民の意見、意向により、柔軟に見直しながら実現を図っていきます。

＜10 年間の計画＞



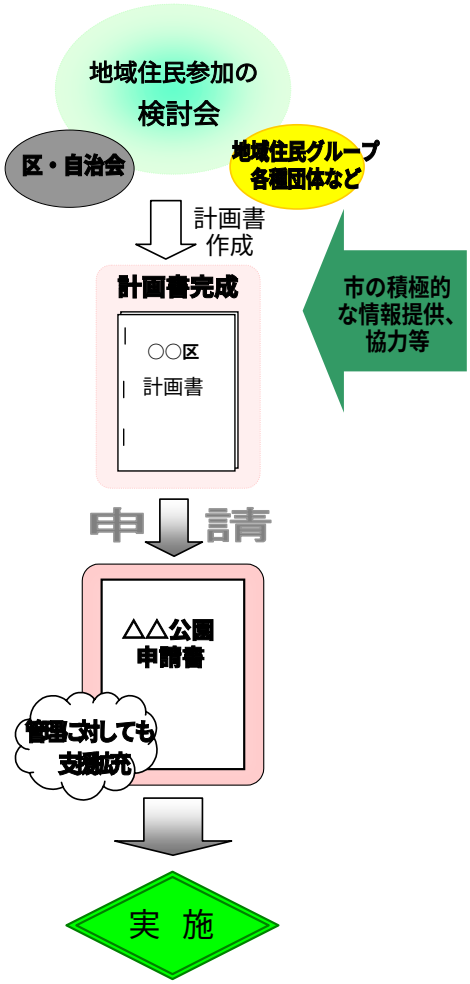
■地区ふれあいひろば整備補助金交付要綱（仮称）の作成

○申請には、要綱に基づいた計画書の提出を必須条件とする。

○計画書は、各区・自治会において地域住民参加の検討会を開催する。そこで内容を決定、計画書を作成し、事業実施年度の前年に提出することを必須とする。（申請書は事業実施年度に提出）

○補助金の交付は、整備だけでなく管理の一部に対しても交付できるしくみとする。

○市は、区・自治会に対し積極的に情報提供し、協力していく。



地区ふれあいひろばプラン

資　料　編

1．公園の位置及び施設の状態（策定委員会の調査結果より）

(1) 調査概要

○対象となる公園（詳細は本編２ページ参照）

- **都市公園**（市が設置・管理している公園）
- **地区ふれあいひろば**（区・自治会が設置・管理している公園）

○調査方法

- 平成 15 年度に実施。
- 対象となる公園の状況及びそこに設置されているさまざまな施設の状態を調査。その結果から、施設の状態を総合的に次の３段階に区分して判定。

A：良好
（公園施設の大半が正常に機能し、かつ外観上の問題もなし）
B：多少の改善が必要
（公園施設の大半は正常に機能するが錆、塗装落ち等により外観上問題がある）
C：改善が必要
（破損等により正常に機能しない）

参考：各施設の状態を表す代表的な写真

A：良好

A　40-1

A　27-1

A　36-4

B：多少の改善が必要

B　15-1

B　50-1

B　下古田公園

C：改善が必要

C　82-1

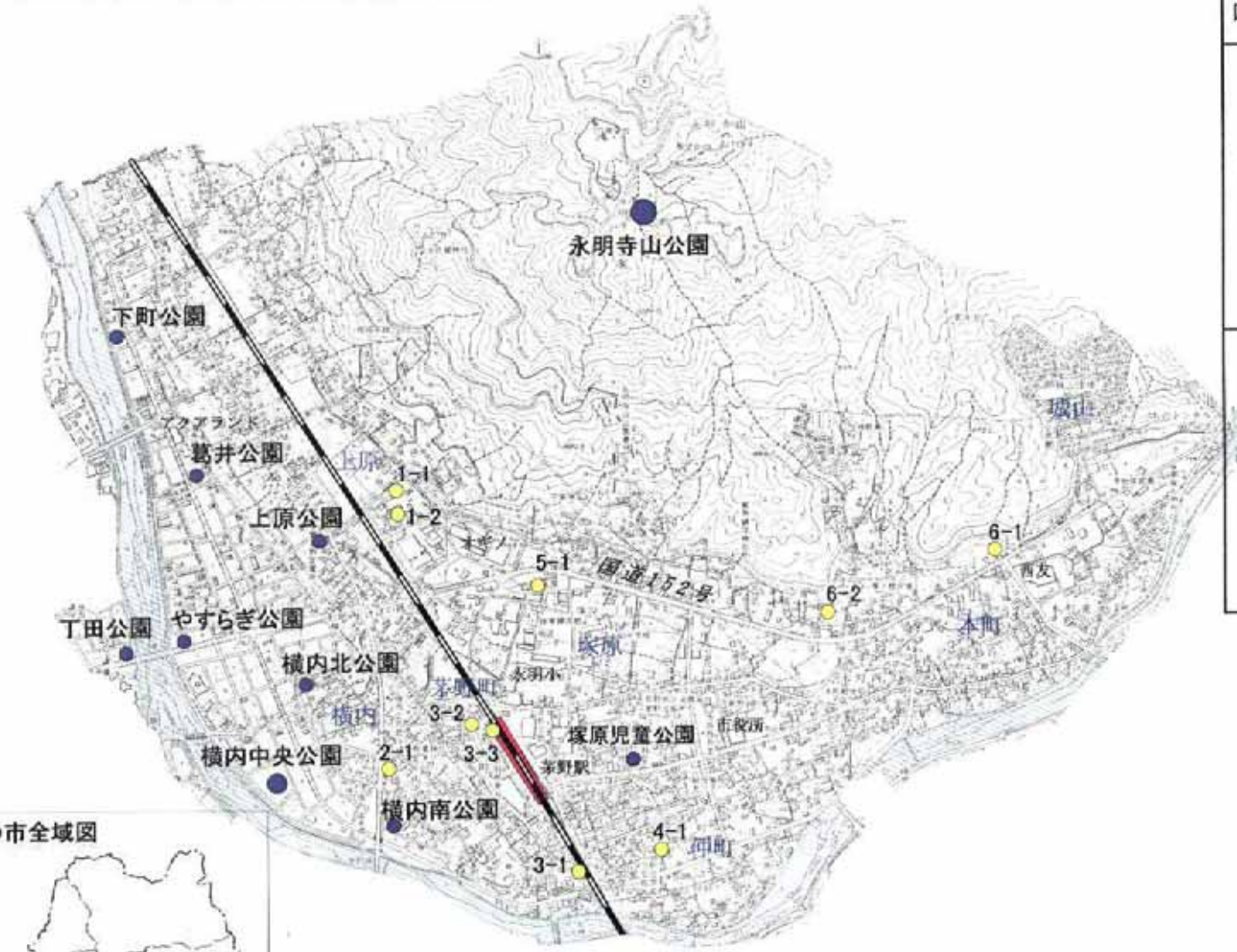
C　6-2

C　60-1

※番号のみの公園は、各区にある地区ふれあいひろばです。（２～11 ページ参照）

資料編

ちの地区　公園の位置及び施設の状態



※公園の位置は、左図を参照

区分	公園名・公園番号	行政区名	面積(㎡)	状態
都市公園	永明寺山	上原	330,000	A
	上原	上原	600	B
	下町	上原	3,000	A
	葛井	上原	2,900	A
	やすらぎ	上原	2,600	C
	丁田	横内	1,100	B
	横内北	横内	2,000	A
	横内南	横内	1,700	A
	横内中央	横内	10,000	A
	塚原児童公園	塚原	840	A
地区ふれあいひろば	1-1	上原	555	A
	1-2	上原	180	A
	2-1	横内	241	A
	3-1	茅野町	160	A
	3-2	茅野町	435	A
	3-3	茅野町	823	A
	4-1	仲町	480	A
	5-1	塚原	168	A
	6-1	本町	290	B
	6-2	本町	687	B

凡例

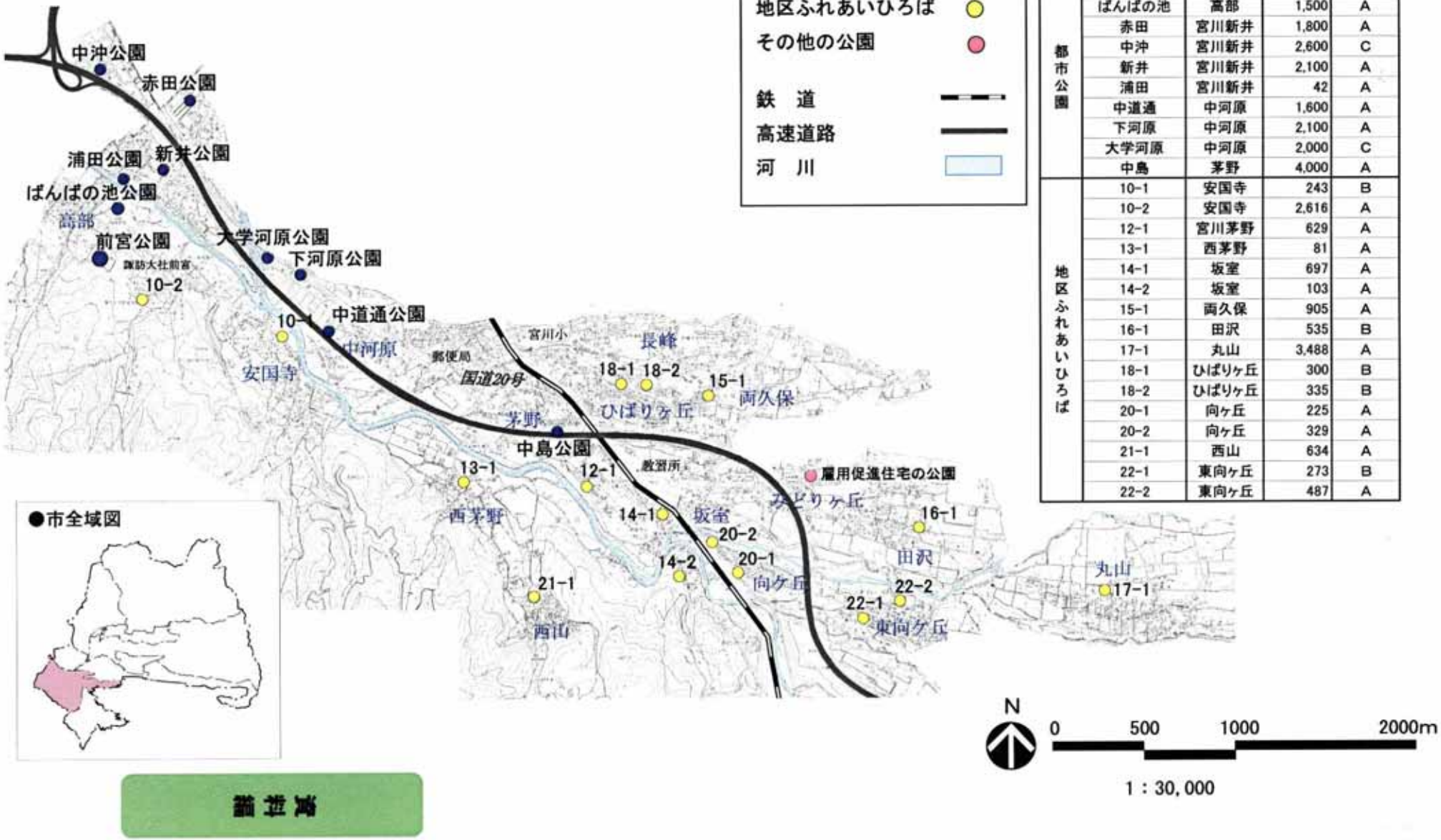
- 都市公園
- 地区ふれあいひろば
- 鉄　道
- 駅
- 河　川

N

0　250　500　1000m

1：20,000

宮川地区　公園の位置及び施設の状態（下図は公園のある範囲のみを示します）

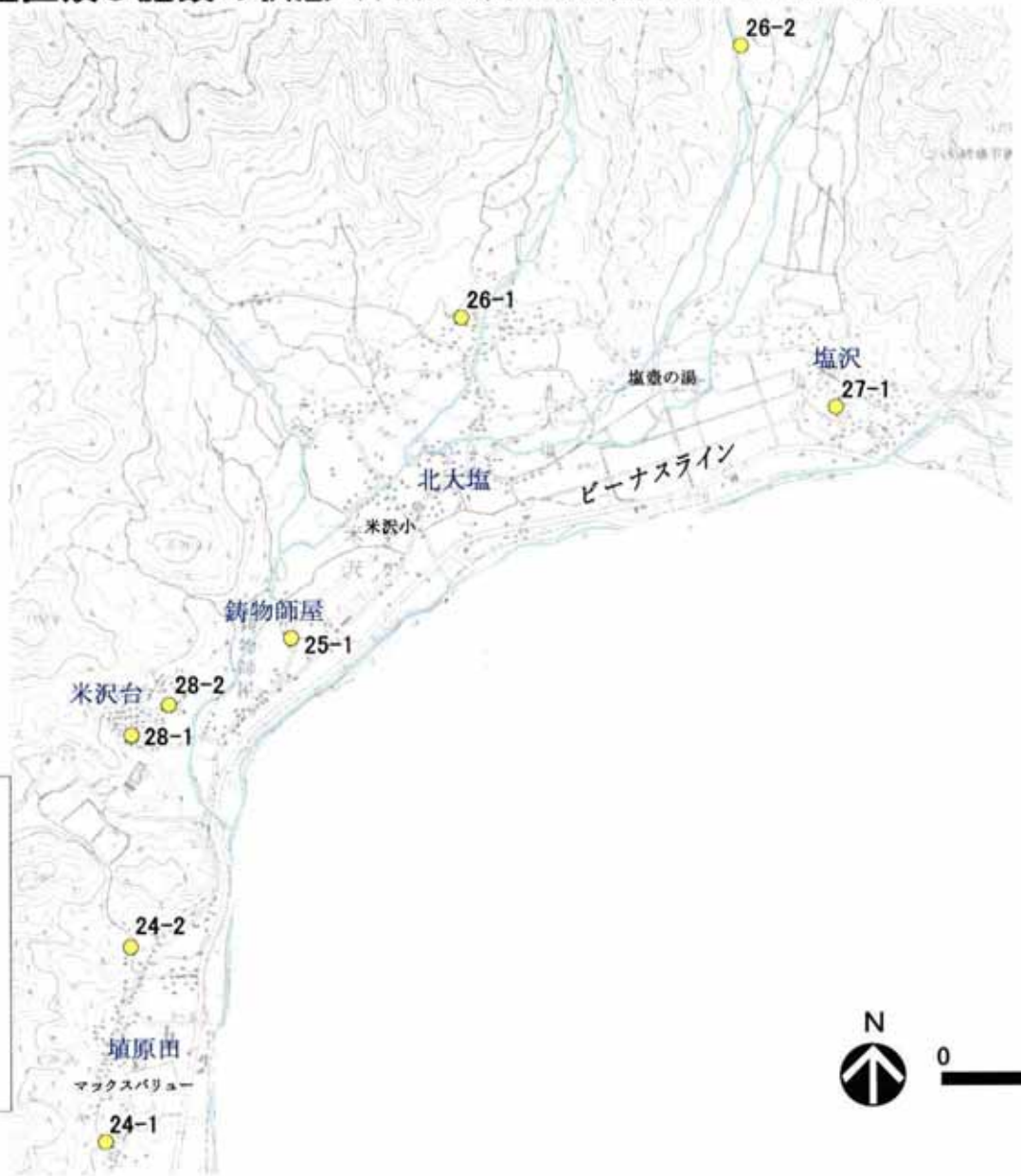


※公園の位置は、左図を参照

区分	公園名・公園番号	行政区名	面積(㎡)	状態
都市公園	前宮	高部	15,000	A
	ばんばの池	高部	1,500	A
	赤田	宮川新井	1,800	A
	中沖	宮川新井	2,600	C
	新井	宮川新井	2,100	A
	浦田	宮川新井	42	A
	中道通	中河原	1,600	A
	下河原	中河原	2,100	A
	大学河原	中河原	2,000	C
	中島	茅野	4,000	A
地区ふれあいひろば	10-1	安国寺	243	B
	10-2	安国寺	2,616	A
	12-1	宮川茅野	629	A
	13-1	西茅野	81	A
	14-1	坂室	697	A
	14-2	坂室	103	A
	15-1	両久保	905	A
	16-1	田沢	535	B
	17-1	丸山	3,488	A
	18-1	ひばりヶ丘	300	B
	18-2	ひばりヶ丘	335	B
	20-1	向ヶ丘	225	A
	20-2	向ヶ丘	329	A
	21-1	西山	634	A
	22-1	東向ヶ丘	273	B
	22-2	東向ヶ丘	487	A

諏訪湖

米沢地区　公園の位置及び施設の状態（下図は公園のある範囲のみを示します）



※公園の位置は、左図を参照

区分	公園名・公園番号	行政区名	面積(㎡)	状態
地区ふれあいひろば	24-1	埴原田	285	A
	24-2	埴原田	486	B
	25-1	鋳物師屋	868	B
	26-1	北大塩	1,651	A
	26-2	北大塩	3,387	A
	27-1	塩沢	220	A
	28-1	米沢台	163	A
	28-2	米沢台	329	A

凡例

地区ふれあいひろば

河　川

●市全域図

N

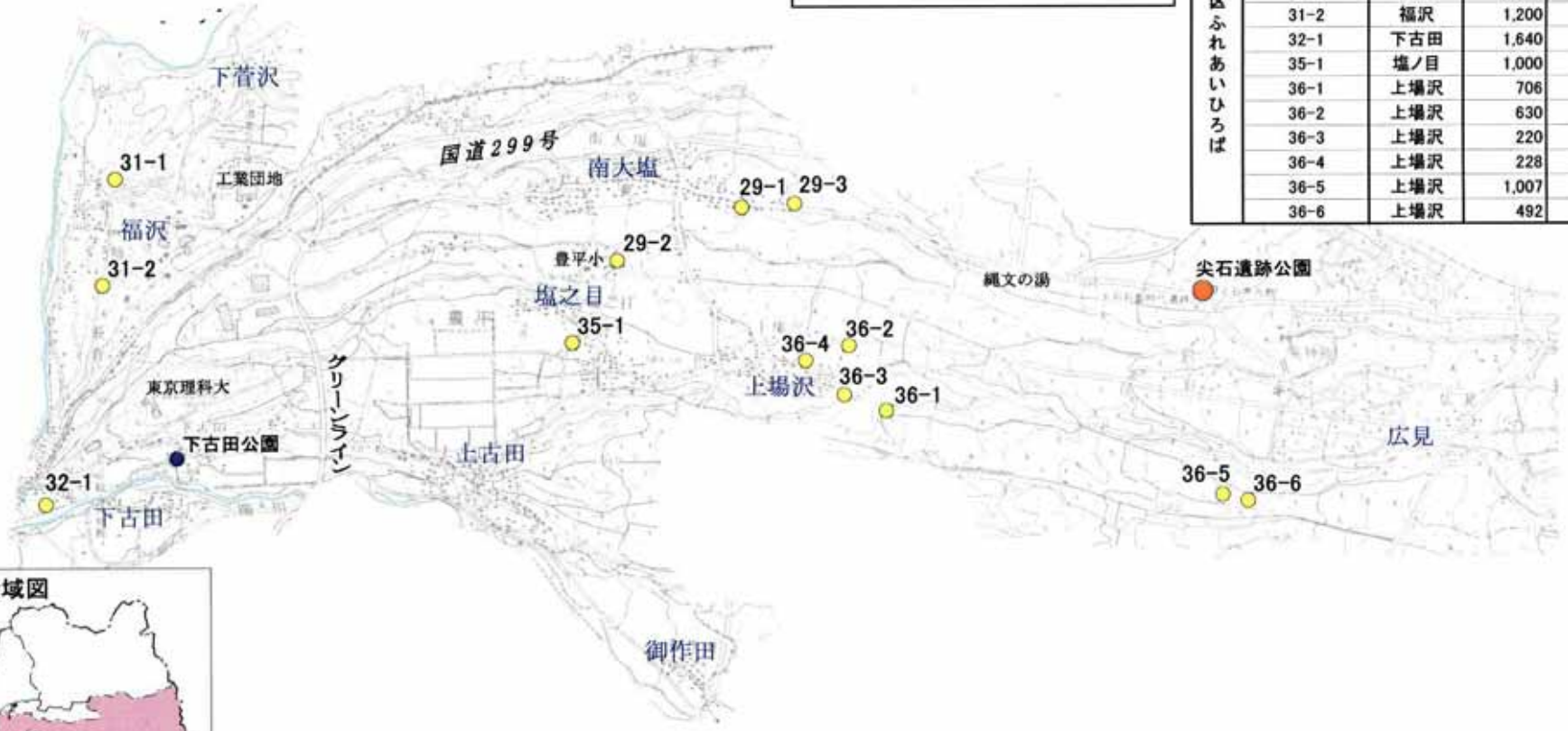
0　500　1000　2000m

1：25,000

豊平地区　公園の位置及び施設の状態評価（下図は公園のある範囲のみを示します）

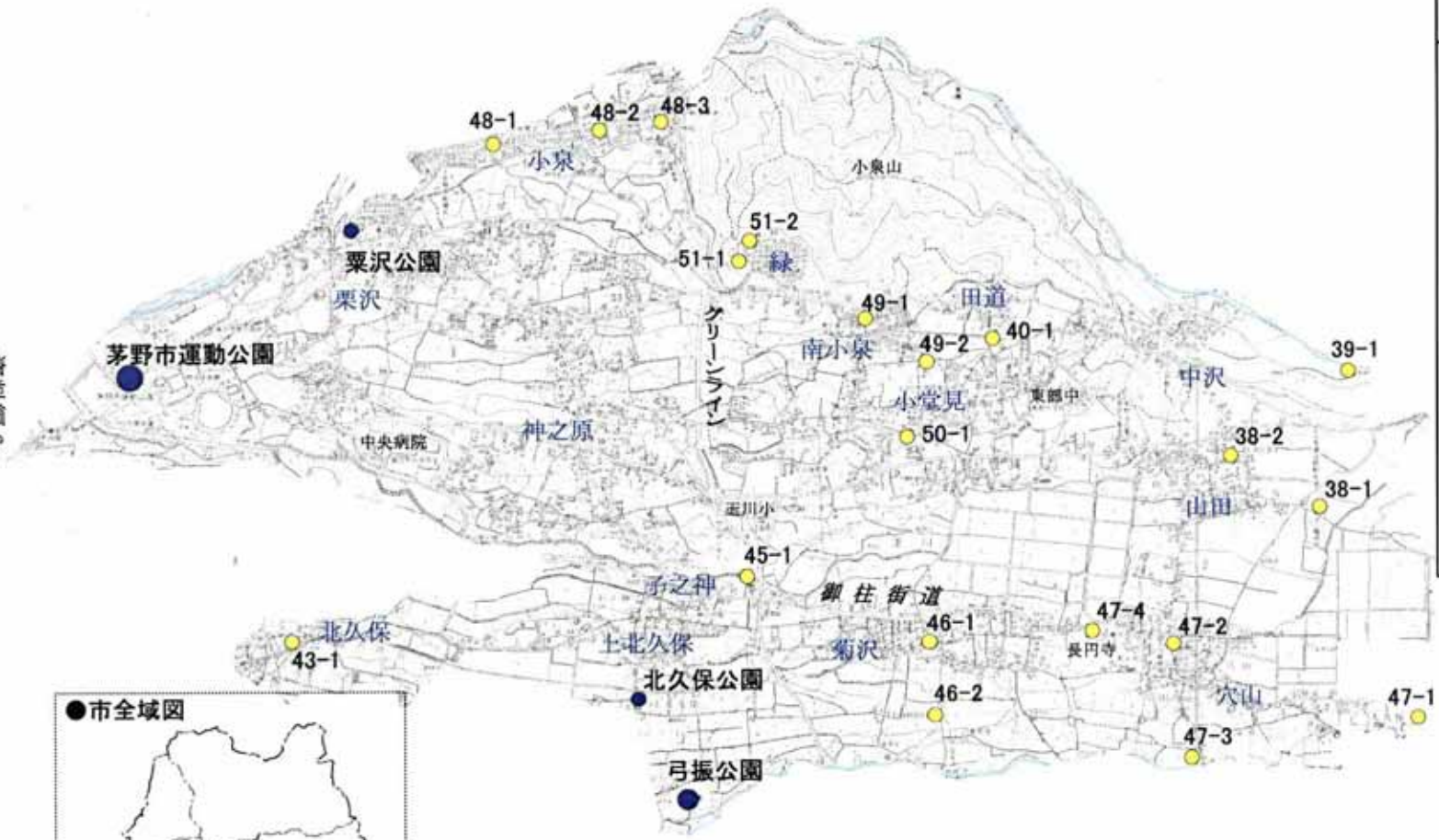
※公園の位置は、左図を参照

区分	公園名・公園番号	行政区名	面積(㎡)	状態
都市	下古田公園	下古田	210	B
地区ふれあいひろば	29-1	南大塩	684	A
	29-2	南大塩	1,714	A
	29-3	南大塩	1,090	A
	31-1	福沢	1,500	B
	31-2	福沢	1,200	B
	32-1	下古田	1,640	B
	35-1	塩ノ目	1,000	A
	36-1	上場沢	706	A
	36-2	上場沢	630	A
	36-3	上場沢	220	A
	36-4	上場沢	228	A
	36-5	上場沢	1,007	A
	36-6	上場沢	492	B



蓮華寺

玉川地区　公園の位置及び施設の状態（下図は公園のある範囲のみを示します）



●市全域図

※公園の位置は、左図を参照

区分	公園名・公園番号	行政区名	面積(㎡)	状態
都市公園	茅野市運動	粟沢	341,000	A
	粟沢	粟沢	1,300	A
	北久保	上北久保	820	A
	弓振	上北久保	23,000	A
地区ふれあいひろば	38-1	山田	1,350	A
	38-2	山田	245	B
	39-1	中沢	1,629	B
	40-1	田道	338	A
	43-1	北久保	69	A
	45-1	子之神	269	A
	46-1	菊沢	123	B
	46-2	菊沢	10,931	A
	47-1	穴山	1,749	A
	47-2	穴山	676	A
	47-3	穴山	4,352	A
	47-4	穴山	373	B
	48-1	小泉	342	B
	48-2	小泉	439	A
	48-3	小泉	488	A
	49-1	南小泉	518	A
	49-2	南小泉	148	A
	50-1	小堂見	314	A
	51-1	緑	200	B
	51-2	緑	255	B

凡例

- 都市公園
- 地区ふれあいひろば
- 河　川

N

0　500　1000　2000m

1：25,000

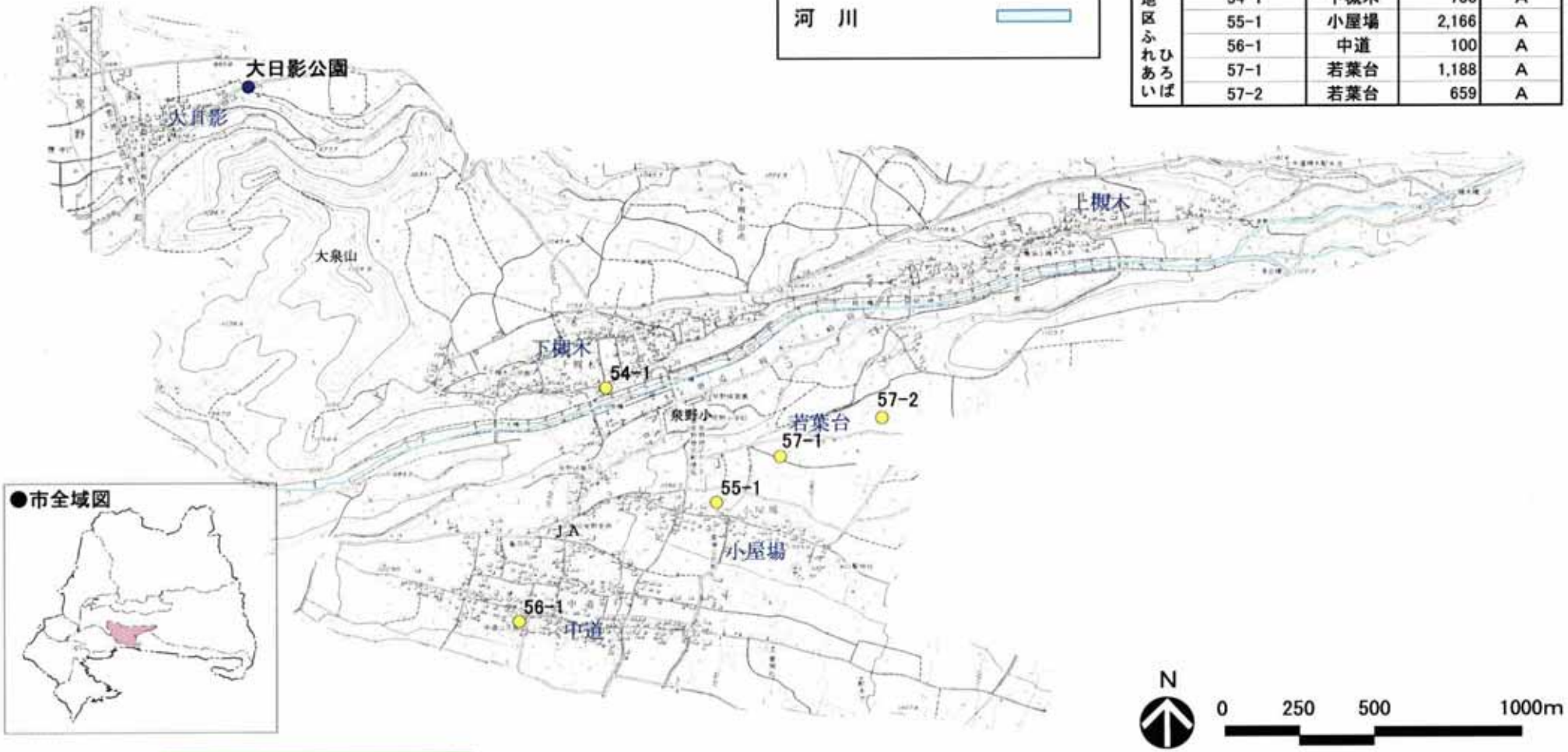
泉野地区　公園の位置及び施設の状態

凡例

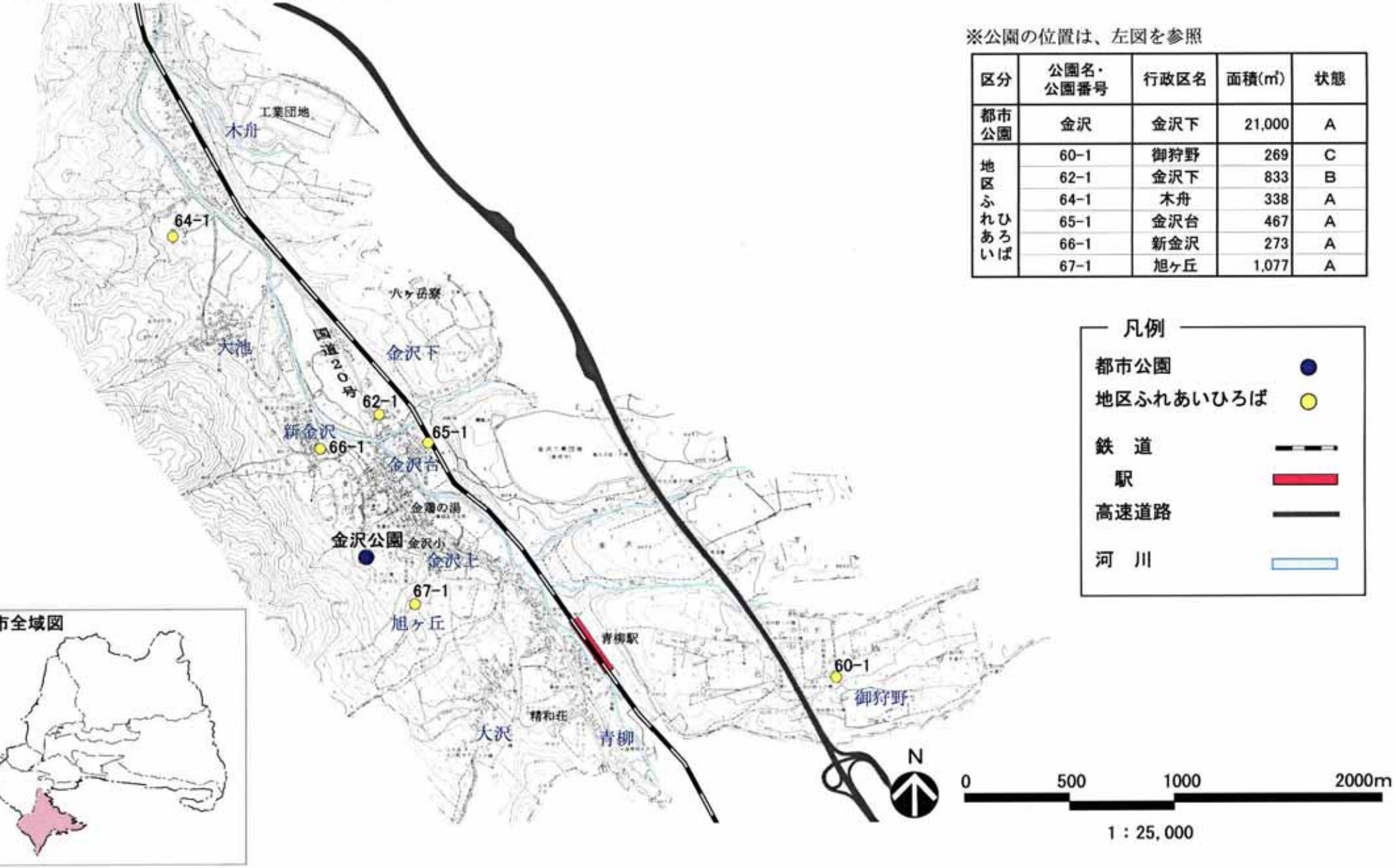
- 都市公園
- 地区ふれあいひろば
- 河　川

※公園の位置は、左図を参照

区分	公園名・公園番号	行政区名	面積(㎡)	状態
都市公園	大日影	大日影	1,100	A
地区ふれあいひろば	54-1	下槻木	788	A
	55-1	小屋場	2,166	A
	56-1	中道	100	A
	57-1	若葉台	1,188	A
	57-2	若葉台	659	A



金沢地区　公園の位置及び施設の状態（下図は公園のある範囲のみを示します）



※公園の位置は、左図を参照

区分	公園名・公園番号	行政区名	面積(㎡)	状態
都市公園	金沢	金沢下	21,000	A
地区ふれあいひろば	60-1	御狩野	269	C
	62-1	金沢下	833	B
	64-1	木舟	338	A
	65-1	金沢台	467	A
	66-1	新金沢	273	A
	67-1	旭ヶ丘	1,077	A

湖東地区　公園の位置及び施設の状態（下図は公園のある範囲のみを示します）

凡例

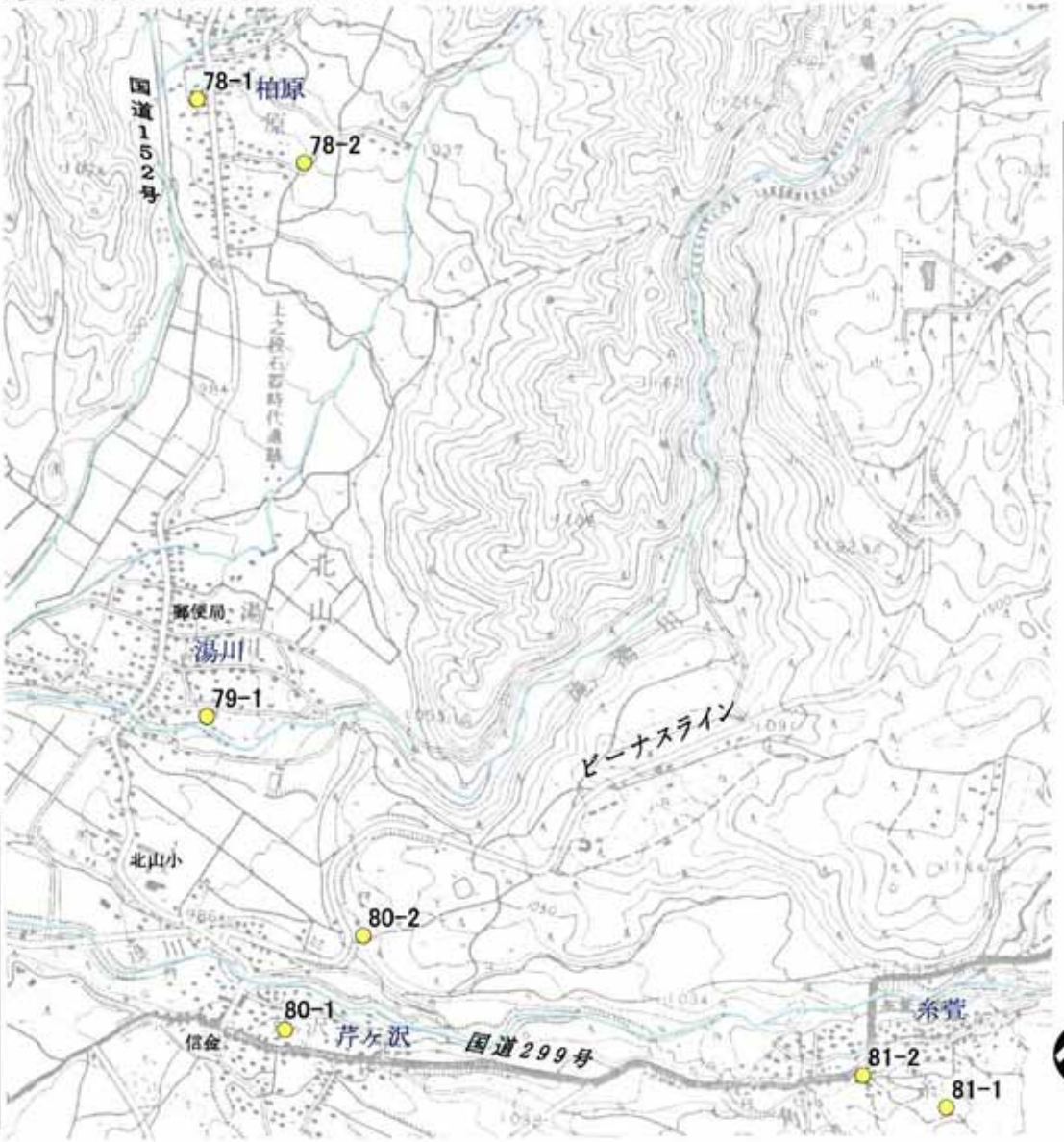
- 都市公園
- 地区ふれあいひろば
- 史跡公園
- その他の公園
- 河　川

※公園の位置は、左図を参照

区分	公園名・公園番号	行政区名	面積(㎡)	状態
都市公園	岳麓	須栗平	46,000	A
	花蒔	花蒔	17,000	A
地区ふれあいひろば	68-1	上菅沢	1,054	A
	69-1	中村	2,671	A
	71-1	堀	5,886	A
	72-1	湖東新井	695	A
	73-1	金山	495	A
	74-1	須栗平	832	A
	75-1	笹原	1,950	B

諏訪湖

北山地区　公園の位置及び施設の状態（下図は公園のある範囲のみを示します）



※公園の位置は、左図を参照

区分	公園名・公園番号	行政区名	面積(㎡)	状態
地区ふれあいひろば	78-1	柏原	480	B
	78-2	柏原	3,968	A
	79-1	湯川	420	A
	80-1	芹ヶ沢	1,104	A
	80-2	芹ヶ沢	1,665	A
	81-1	糸萱	2,500	A
	81-2	糸萱	415	A

凡例

地区ふれあいひろば

河　川

N

0　250　500　1000m

1：20,000

中大塩地区　公園の位置及び施設の状態

※公園の位置は、左図を参照

区分	公園名・公園番号	行政区名	面積(㎡)	状態
都市公園	中大塩運動公園広場	中大塩3区	7,700	A
地区ふれあいひろば	82-1	中大塩1区	1,084	B
	82-2	中大塩1区	415	B
	82-3	中大塩1区	278	A
	82-4	中大塩1区	1,125	B
	82-5	中大塩1区	4,104	B
	82-6	中大塩1区	504	A
	83-1	中大塩2区	878	A
	83-2	中大塩2区	1,295	B
	84-1	中大塩3区	2,401	A
	85-1	中大塩4区	1,302	A

凡例

都市公園

地区ふれあいひろば

河　川

●市全域図

N

0　250　500　1000m

1：10,000

2. 公園の管理及び利用の実態

（平成14年11月実施アンケート調査結果より）

(1) 公園の管理･利用状況聞き取り調査

○**対　象：**各公園の所在する行政区の区長・自治会長 ○**有効回答数：**72 通（平成 15 年 1 月 31 日現在） ○**回収率：**77.4% ○**調査内容：**地区ふれあいひろばの管理・利用状況の把握

＜聞き取り調査結果概要＞

・年間管理費は主に区費・自治会費
・管理作業担当者の多くは区・自治会の役員（地域住民の交代制等による管理はあまり実施されていない）

（管理上の問題点）：
・利用者のマナーの悪さ（ゴミの散乱など）
・管理費の不足、管理者の不足

（理想の管理体制）：
・区・自治会に管理部を設置すること（管理作業の分散化を希望）

（管理者からみた現在の利用状況）：
・子供の遊び場や地域住民のコミュニケーションの場として機能しているが、あまり利用されていないのが現状（イベントでの活用、施設の新規導入を希望）
・約半数の公園で区のお祭り、子供たちの行事等のイベント時に利用

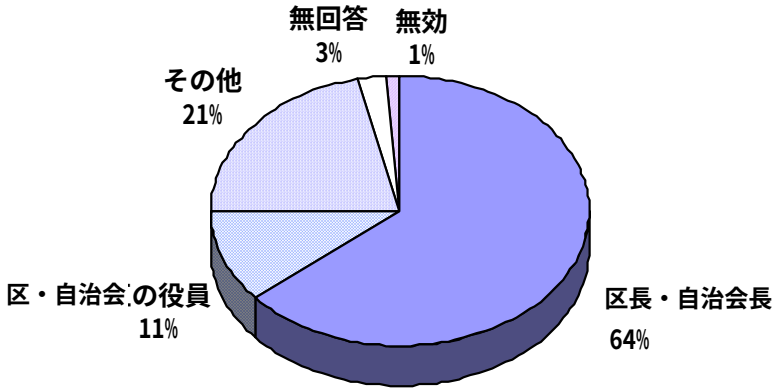


図 2.1　管理責任者

資料編

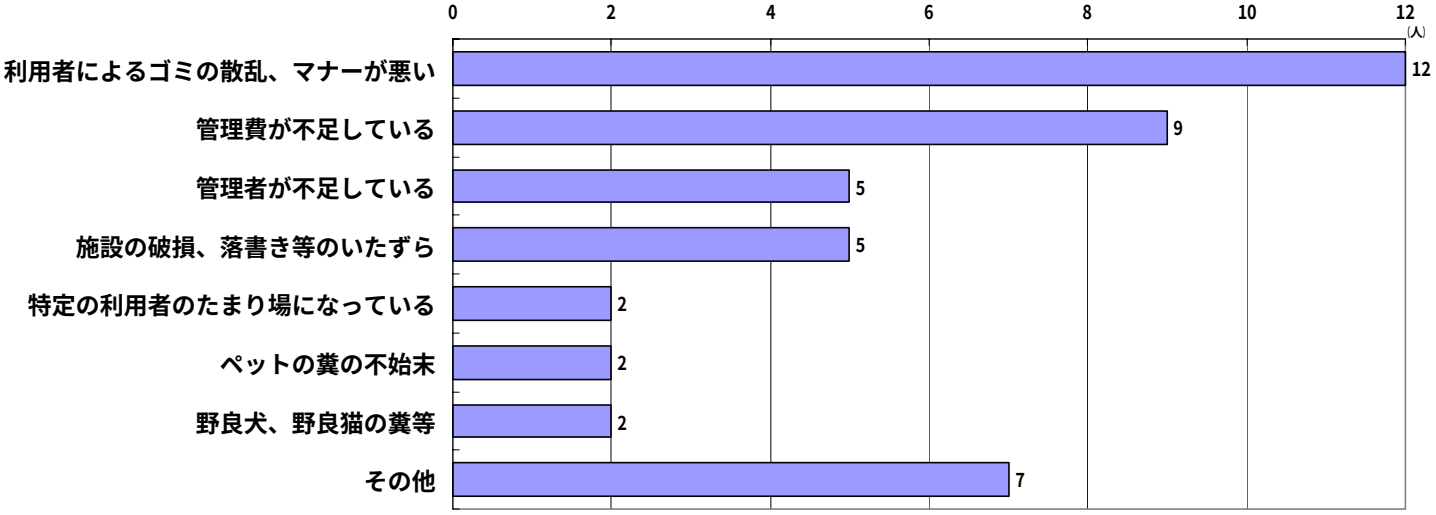


図 2.2　管理上の問題点

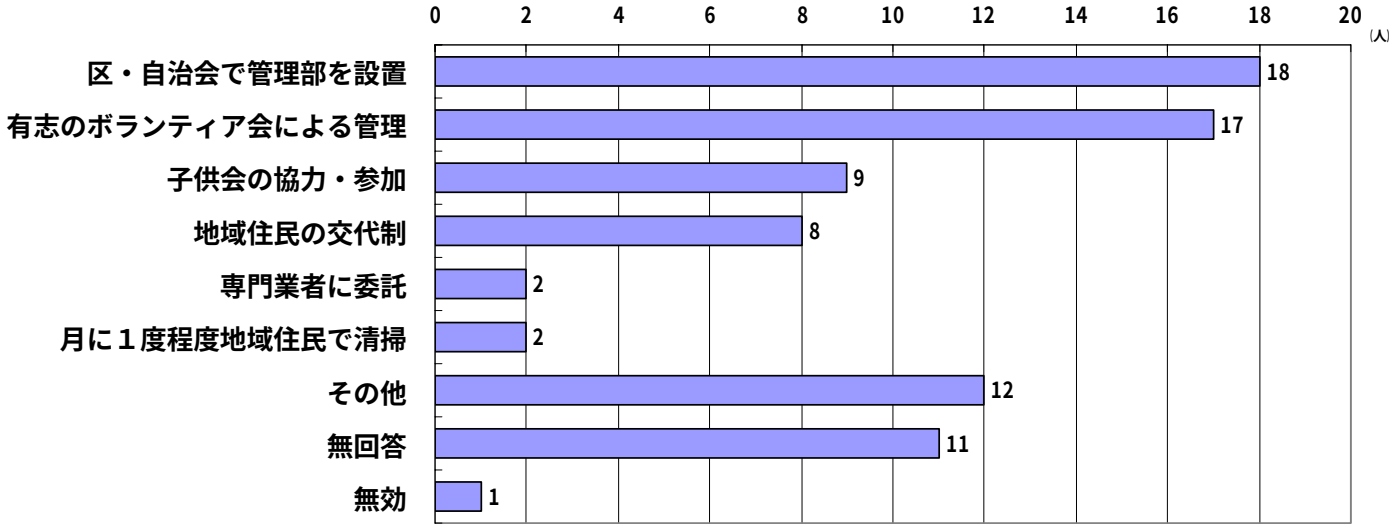
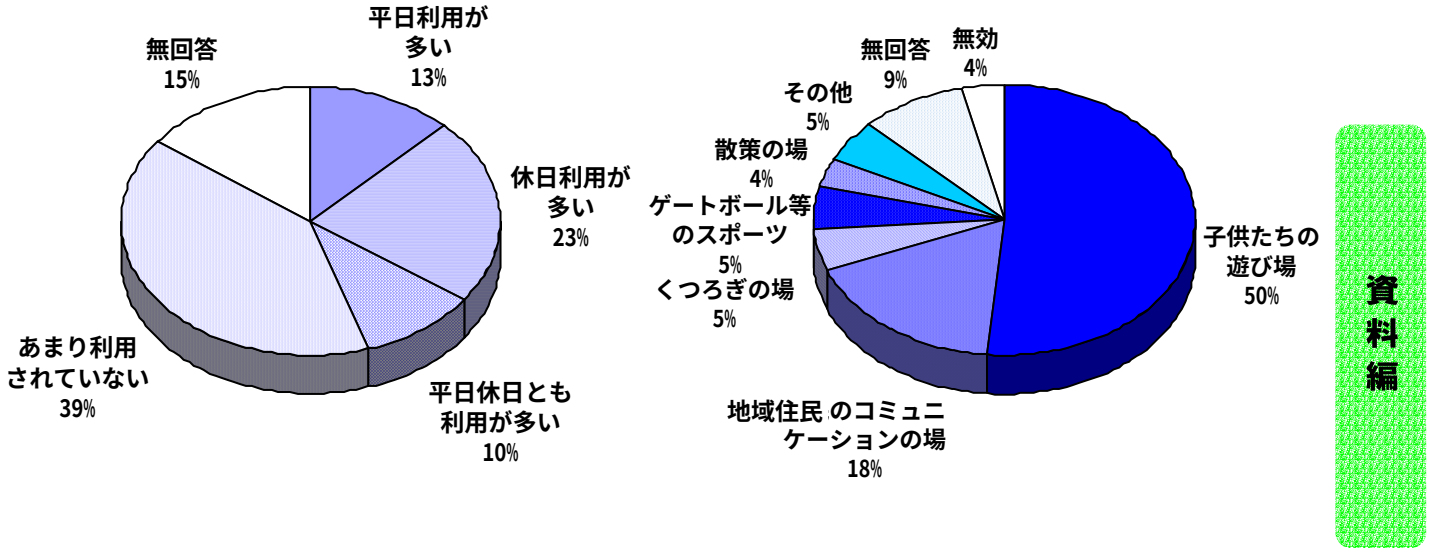


図 2.3　理想の管理体制



資料編

図 2.4　管理者から見た公園の利用状況、利用スタイル

(2) 公園の利用に関するアンケート調査

○**対　象：**茅野市民
○**有効回答数：**433 通
○**回収率：**63.7%
○**調査内容：**85 の行政区へ８通ずつ計 680 通を配布し、大きく分けて５つの項目に対して市民の意向を把握。

Ⅰ．属性
Ⅱ．近くにある公園に対する市民の意向
Ⅲ．よく行くと認識されている公園に対する市民の意向
Ⅳ．茅野市の代表的な公園に対する市民の意向
Ⅴ．公園全般に対する市民の意向

設問内容は表 2.1 に示す通りである。また、主な調査結果を 15～23 ページにまとめる。

表 2.1　公園の利用に関するアンケート調査の設問内容

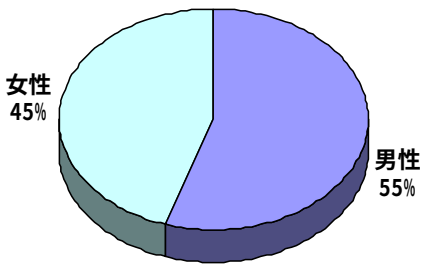
Ⅰ	属性
問1	性別
問2	年齢
	居住する地区
Ⅱ	近くにある公園に対する市民の意向
問3	利用頻度
問4	利用目的
問5	問題点の有無
問6	具体的な問題内容
問7	今後必要と考えられる施設
Ⅲ	よく行く公園に対する市民の意向
問8	よく行く公園の有無
問9	利用頻度
問10	利用目的
問11	問題点の有無
問12	具体的な問題内容
問13	今後必要と考えられる施設
Ⅳ	茅野市の代表的な公園に対する市民の意向
(1)	永明寺山公園について
問14①	利用頻度
問14②	よい点
問14③	悪い点
(2)	茅野市運動公園について
問14①	利用頻度
問14②	よい点
問14③	悪い点
Ⅴ	公園全般についての市民の意向
問15①	最もよかった公園
問15②	よかった理由
問16	理想の公園
Ⅵ	公園全般についての意見･要望

資料編

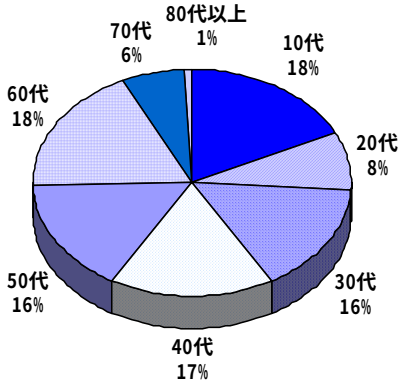
＜調査結果＞

Ⅰ．属性

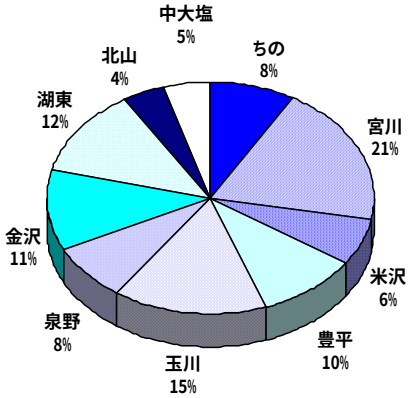
問１　性別



問２　年齢別

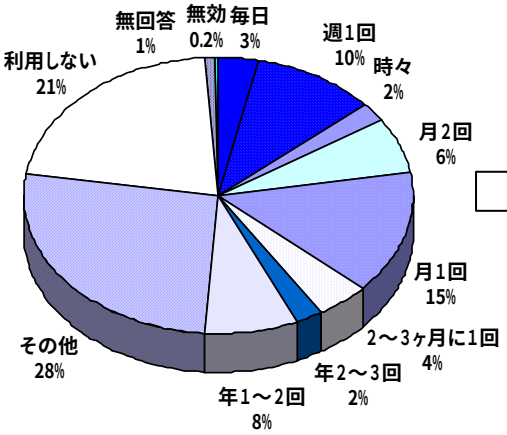


居住する地区



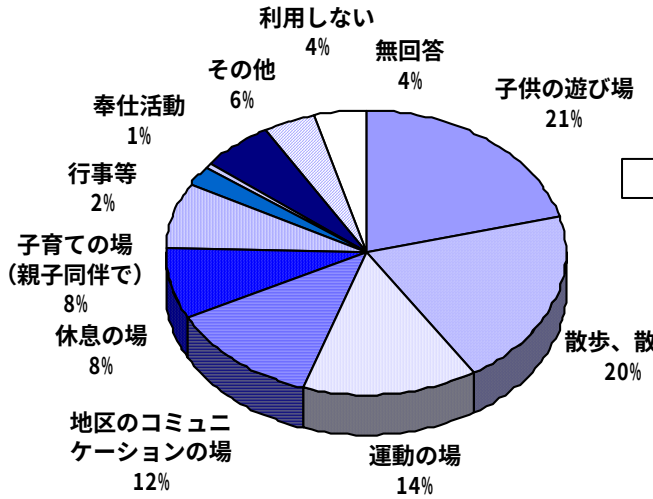
Ⅱ．近くにある公園

問３　近くにある公園の利用頻度



月１回以上利用する人	３６%
利用しない人	２１%

問４　近くにある公園の利用目的

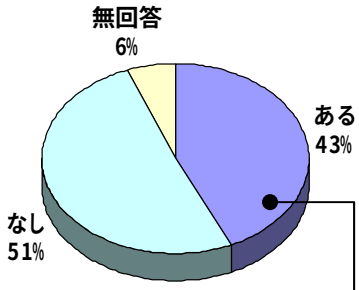


性別・年齢別特徴※	
男性	散策・運動・子供の遊び場
女性	散策・子供の遊び場
２０、３０代	子供の遊び場
４０代	コミュニケーションの場
１０、６０代	運動の場
５０、７０代	散歩・散策

※クラス集計した結果の特徴である部分を文章により表示。
（以下 20 ページまで同じ）

資料編

問５　近くにある公園の問題点



地域別特徴

中大塩→「問題点がある」という回答多い

問６　具体的な問題点

具体的問題点

- 施設の老朽化
- 植物の繁茂
- 施設の破損

選択肢による
複数回答

性別・年齢別特徴

男女とも	施設の老朽化
20、30、60代	施設の老朽化・破損

地域別特徴

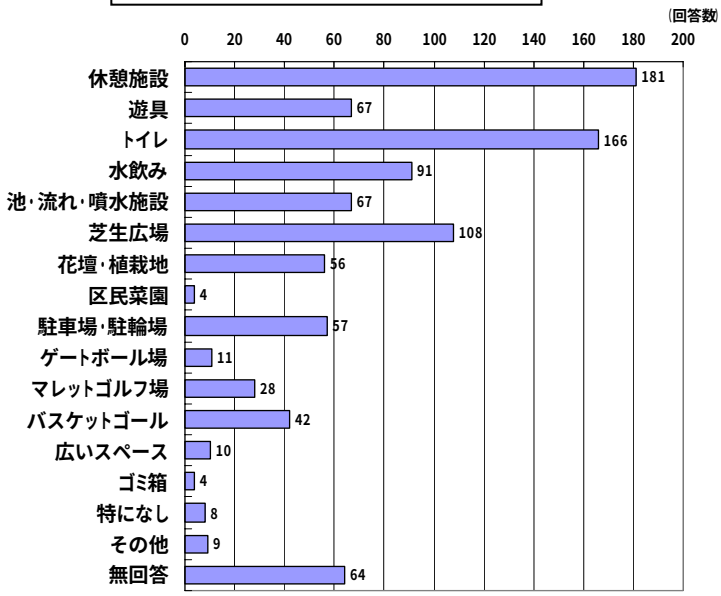
金沢・湖東・北山	施設の老朽化
ちの・泉野・中大塩	ゴミが散乱している

問７　近くにある公園に必要だと考えられる施設

選択肢による
複数回答

必要と考えられる施設

- ベンチ・四阿（あずまや）等の休憩施設
- きれいで使いやすいトイレ
- 芝生広場



性別・年齢別特徴

女性	遊具、花壇・植栽地
全年齢層	ベンチ・四阿（あずまや）などの休憩施設
10、20代	バスケットゴール
30代	遊具
50代以上	マレットゴルフ

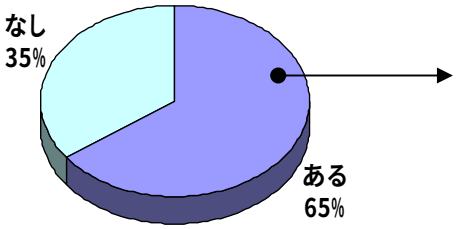
地域別特徴

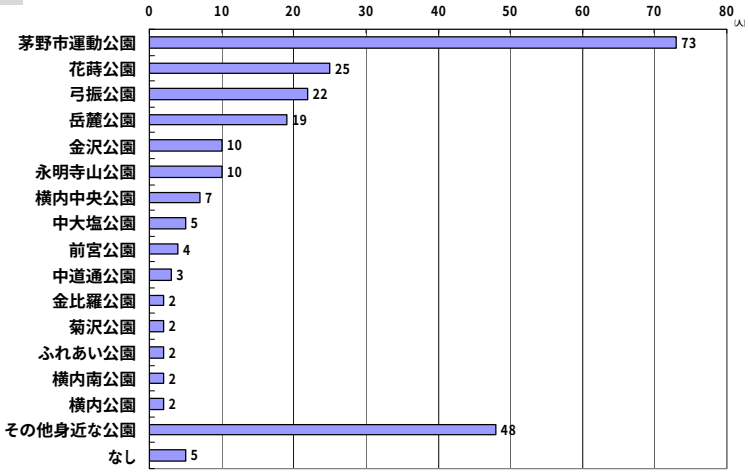
豊平	「池・せせらぎ・流れ」
玉川	「駐車場・駐輪場」
中大塩	「花壇・植栽地」

資料編

Ⅱ．よく行く公園

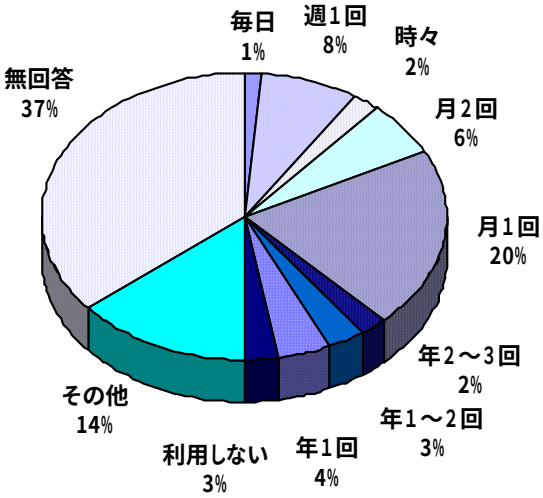
問８　よく行く公園の有無（及び内訳）





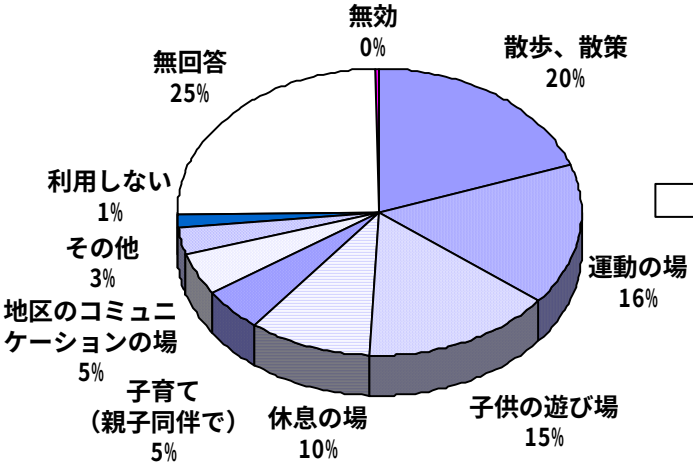
よく行く公園
→茅野市運動公園、花蒔公園、弓振公園

問９　よく行く公園の利用頻度



月１回以上利用する人	３７%
利用しない人	３%

問 10　よく行く公園の利用目的

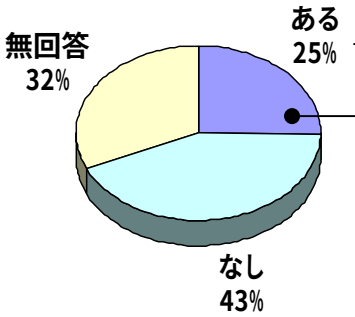


性別・年齢別特徴

男性	散歩、運動の場
女性	子供の遊び場、散策
１０代	運動の場
２０、３０代	子供の遊び場
４０～７０代	散歩・散策

資料編

問 11　よく行く公園の問題点



地域別特徴

中大塩→「問題点がある」という回答多い

問 12　具体的な問題点

具体的問題点

- 施設の老朽化
- 施設の破損
- ゴミが散乱している

選択肢による
複数回答

性別・年齢別特徴

男性　　施設の破損
女性　　特定の人のたまり場となっている

10、20代　　ゴミが散乱している
30、40、60代　　施設の老朽化・破損
50代　　植物の繁茂

地域別特徴

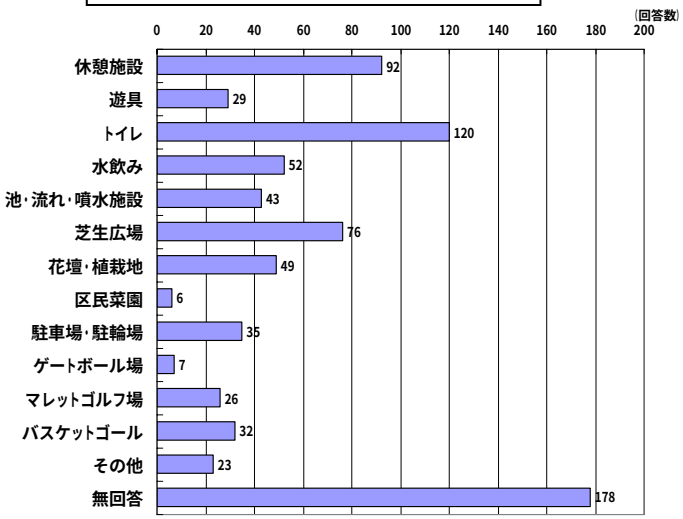
ちの・米沢・湖東　　施設の老朽化
中大塩　　ゴミが散乱している
宮川　　特定の人のたまり場となっている

問 13　よく行く公園に必要だと考えられる施設

選択肢による
複数回答

必要と考えられる施設

- きれいで使いやすいトイレ
- ベンチ・四阿（あずまや）等の休憩施設
- 芝生広場



性別・年齢別特徴

男性　　マレットゴルフ
女性　　遊具

10、20代　　バスケットゴール
40代　　芝生広場
50代　　花壇・植栽地
60～70代　　マレットゴルフ

地域別特徴

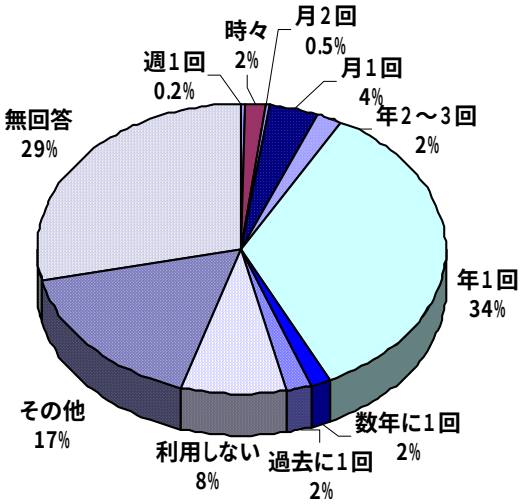
北山・中大塩　　芝生広場
米沢・泉野　　池・せせらぎ・流れ
玉川　　バスケットゴール
金沢・湖東　　マレットゴルフ場

資料編

Ⅳ．茅野市の代表的な公園

（1）永明寺山公園について

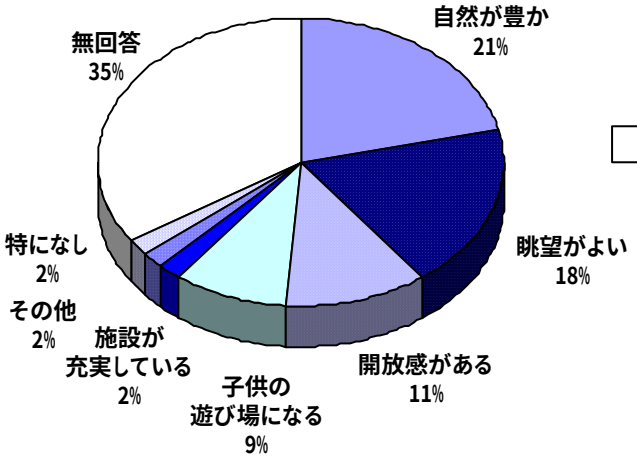
問 14①　利用頻度



性別・年齢別特徴
男女とも、年１回の利用が多い ３０代の利用が多い→年１回以上の利用 ６０％

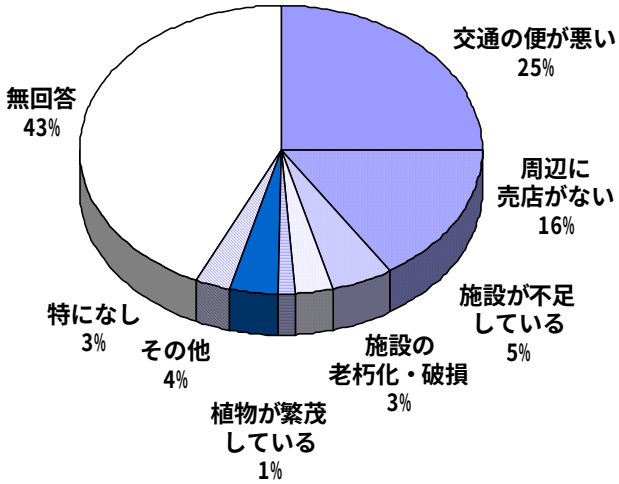
地域別特徴
ちの・米沢→「月１回以上」の利用が多い

問 14②　よい点



性別・年齢別特徴	
男性	眺望がよい
女性	自然が豊か、子供の遊び場
全年齢層	自然が豊か
５０代、６０代	眺望がよい
１０代	子供の遊び場

問 14③　悪い点

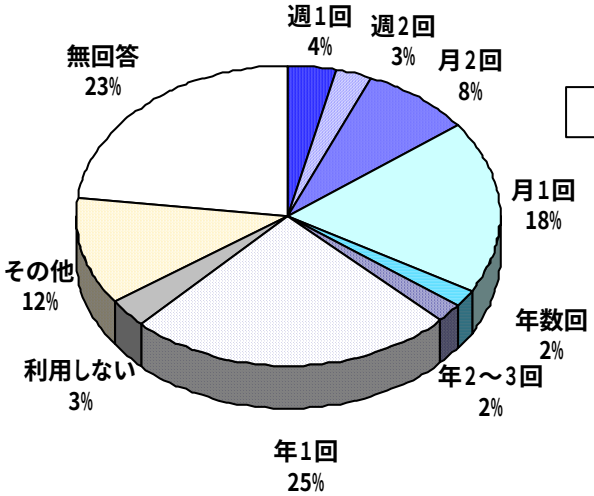


性別・年齢別特徴	
女性	施設が不足している
１０代	周辺に売店がない
２０、３０代	施設が不足している

資料編

（2）茅野市運動公園について

問 14①　利用頻度



性別・年齢別特徴

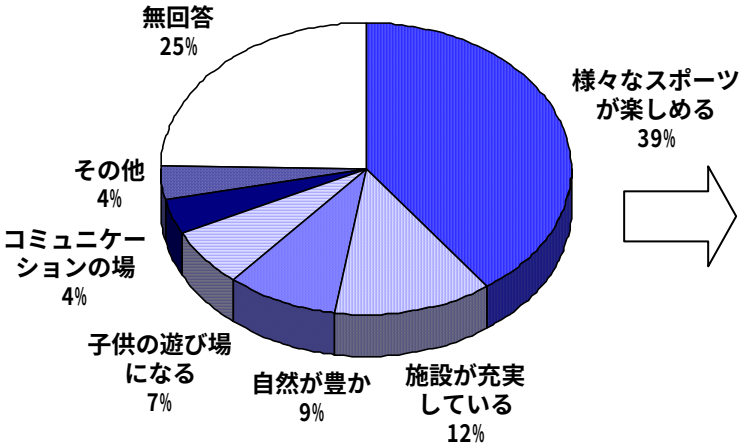
男女とも	年１回、月１回
１０～３０代	月１回
４０代	年１回

地域別特徴

ちの・宮川・米沢・玉川
　→「月１回以上」の利用が多い
豊平・泉野・中大塩
　→「月１回」の利用はやや少ない

全地域で「年１回以上」の利用が ６０％を越えている

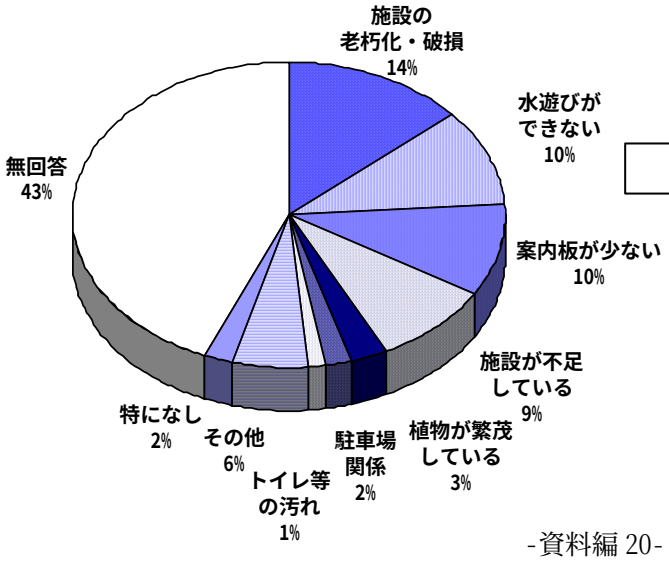
問 14②　よい点



性別・年齢別特徴

男性	施設が充実している
女性	自然が豊か
２０代	子供の遊び場
３０代	自然が豊か

問 14③　悪い点



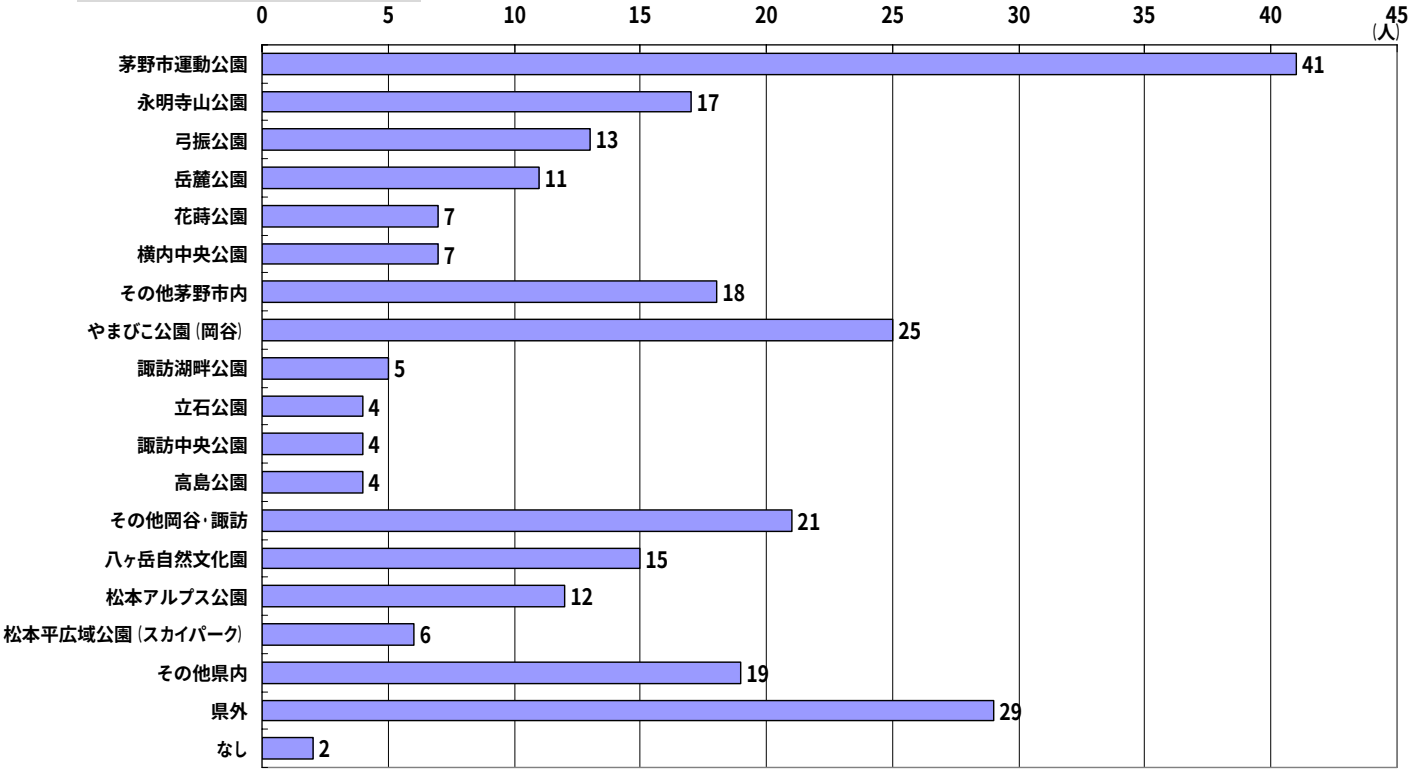
性別・年齢別特徴

男性	施設の老朽化・破損
女性	水遊びができない
１０、２０、４０代	施設の老朽化・破損
３０代	水遊びができない
５０～７０代	案内板が少ない

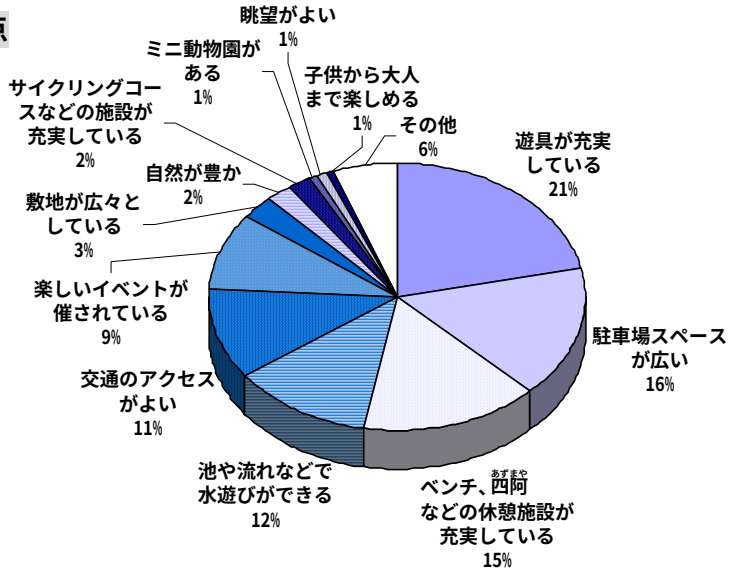
資料編

Ⅴ．公園全般

問 15①　最もよかった公園

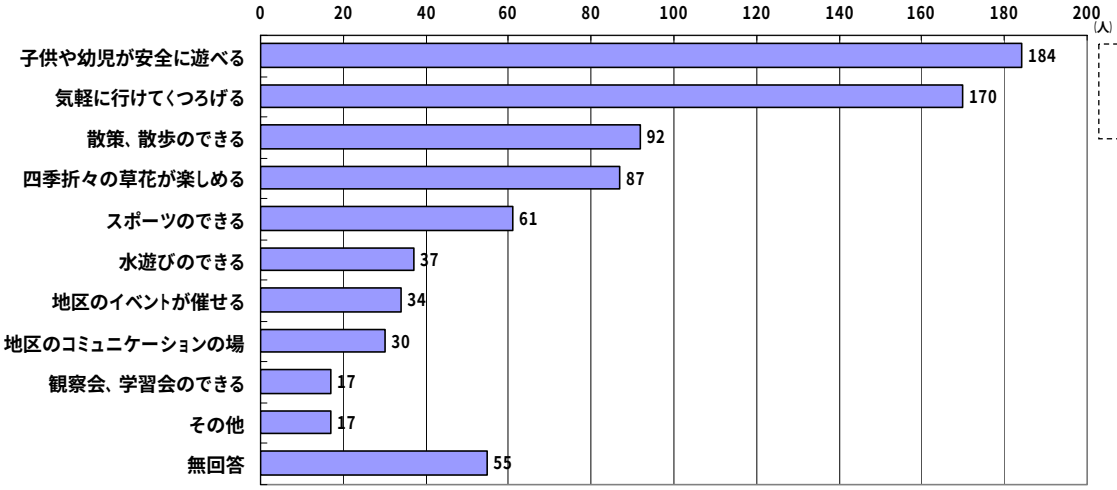


問 15②　よかった点



選択肢による
複数回答

問 16　理想の公園



選択肢による
複数回答

資料編

Ⅵ．公園全般についての意見・要望

（３つの分類に対し多く得られた意見の傾向）

＜管理面＞アンケート回答数 42 件

・遊具の安全管理及び点検、整備に対する要望（12 件）

・管理の充実など維持管理に対する意見要望（12 件）

→全体として特徴的な傾向：**回答数中 15 件が宮川地区（全体の 36%）**

＜施設内容＞アンケート回答数 28 件

・遊具、遊び場所（乳幼児が安全に遊べる遊具、水遊びのできる場所など）の設置を望む意見（9 件）

・スポーツ（野球、サッカー、マレットゴルフなど）のできる場所を望む意見（6 件）→全体として特徴的な傾向：**回答数中 7 件が米沢地区（全体の 25%）**

＜公園の理想像・要望全般＞アンケート回答数 113 件

・各地区へ気軽に行ける小公園を設置して欲しい（17 件）

・子供や幼児が安全に遊べる公園

・高齢者が安心してくつろげ、散歩等を楽しむことのできる公園（17 件）

→ほぼすべての地域から出された意見

・自然とふれあうことのできる公園（季節感を楽しめる公園、広い芝生広場のある公園等）

・冬でも利用できる公園

・公園づくりに対する意見

（地域住民全員参加のワークショップによる公園づくり、地域の声を十分に取り入れた公園づくり等）

→全体として特徴的な傾向：**宮川、豊平、玉川地区から多くの意見**

資料編

意見・要望の内容を分類し、その区分ごとの件数を 10 地区別に集計した。

表 2.2　　公園全般についての意見・要望の分類と件数

	意見要望	ちの	宮川	米沢	豊平	玉川	泉野	金沢	湖東	北山	中大塩	計
管理面	遊具に関する意見	0	4	1	1	3	0	1	1	0	1	12
	維持管理体制への意見要望	1	4	0	0	5	0	0	0	0	2	12
	植物管理に関する意見	1	4	0	0	1	0	0	1	1	0	8
	ゴミに関する意見	0	1	1	0	1	0	0	0	0	2	5
	トイレに関する意見	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	4
	ボランティア参加の管理体制	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	計	2	15	2	1	10	0	2	3	1	6	42
施設内容	遊具、遊び場所の設置に関する意見要望	2	1	1	1	1	1	1	1	0	0	9
	運動施設の設置、運動に関する意見要望	0	2	3	0	0	0	0	1	0	0	6
	その他施設、施設に関する意見要望	0	1	2	0	2	0	0	0	0	0	5
	休憩施設、場所の設置に関する意見要望	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	駐車場の設置に関する意見要望	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	3
	看板の設置に関する意見要望	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
	計	3	5	7	2	5	1	1	3	1	0	28
公園の理想像・要望全般	利用者層（子供、大人、高齢者等）に合わせた公園の要望	1	3	1	3	2	2	3	2	0	0	17
	地区へ小公園の設置を望む意見	3	3	0	3	2	1	2	1	1	1	17
	のんびりできてくつろげる公園の要望	0	0	2	1	0	2	0	2	0	3	10
	自然と触れ合うことのできる空間の要望	0	2	2	2	1	0	1	0	0	1	9
	スポーツの楽しめる公園の要望	1	4	1	0	1	0	0	1	0	0	8
	施設に関する要望	0	1	0	1	1	0	1	0	0	1	5
	既存の公園の見直し、個性化を望む意見	0	2	0	3	0	0	0	0	0	0	5
	公園までの交通アクセスの整備に関する意見	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	3
	市民参加の公園作りを望む意見	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	大規模公園の設置に関する意見	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	公園整備全般についての要望 ※1	2	7	4	5	9	1	2	2	2	1	35
	計	7	25	10	18	18	7	9	8	4	7	113
その他 ※2		0	2	1	0	1	2	1	2	0	0	9
合　計		12	47	20	21	34	10	13	16	6	13	192

※1 公園整備全般のついての意見・要望の具体例（37 件中）

・目的別の公園、例えば、スポーツ公園、子供や老人が安心して安らぎが得られる公園等で、単に広場を造るという公園造成であってはいけないと考える。

・この辺は寒い時期が長い。戸外の公園では冬の間ほとんど利用不可能である。広く暖かな遊び場が無料若しくは安価で利用出来れば嬉しい。（特に小学生を対象にしたもの）

・広場としてでなく 5 ㎞くらいの延長のある川とか林に沿った散策、散歩、ジョギングのできる公園。

・有料でも良いのでどの年齢層の人が行っても楽しめるような質の高いものにして欲しい。

・茅野市のメインとなる公園が必要と思います。

・公園や遊園地等のマップの作成及び案内があるとよい。

※2 その他意見・要望の具体例（9 件中）

・時間もなくなかなか他の公園までは、足を運んだことがないのですが、今の所それぞれの公園は、個性的で自然にも恵まれ、言うことはありません。

・鋳物師屋の施設は公園と呼べるのでしょうか？ほとんど遊ぶものがなく、「公園」とよばれるなんて知りませんでした。

・駅等で自転車の貸出しがあればいいと思います。

3. 市民の提言（策定委員会より）

(1) 公園に対する認識

市民の提言として、茅野市の公園の現状、課題に対する意見が数多く出されている。また、アンケート調査からも様々な公園に対する意見が寄せられた。これらを「公園に対する認識」としてとりまとめると、５つの視点が見出された。

○量的にはずいぶん満たされてきたが、質的には不十分な公園がある。

・公園での安全性確保の必要性（安全性に対する不安の解消）

・公園の老朽化の進行（老朽化により利用されない公園の増加等）

○似たものが多く、特色に欠ける

・都市公園はそれぞれの特色（個性）を活かした公園づくりを

・いわゆる「三種の神器」（→ブランコ、すべり台、砂場）と呼ばれた施設が主流であったころのままの公園の多さ。

・同時期に設置された公園における施設内容の画一化。
（例：近隣公園４ヶ所における遊具等）

○管理が十分にできていない

・樹木管理の必要性、管理不足による公園の荒廃、公園利用者のマナーの低下の問題

・区・自治会の公園整備、管理における予算不足（予算不足により維持管理、施設導入が困難）

○作り手主体の公園がある

・多様な利用者層への配慮の不足した公園の存在
（たまり場を生み出すようなつくり、親子が安心して利用できる公園の少なさ等）

○施設を活かしきれていないケースが多く見られる

・公園の利活用における工夫の必要性（祭りの場、水辺の利用促進策、自然の再発見の場としての活用、講座などを活かした公園の PR の工夫）

資料編

①公園の現状や課題、事例の紹介

項　目	意見の概要
1．公園管理の現状	①樹木管理の必要性 ・繁茂した樹木の整備 ②管理不足による公園の荒廃 ・砂場が荒廃 ・ゴミが散乱、草の繁茂 ③公園の土地所有者と管理者が異なることによる管理の曖昧さ ④公園利用者のマナーの低下 ・マナーの悪さが負の資質 ・利用者によるきれいな公園づくりへの協力
2．公園の利活用における工夫の紹介	①祭り等の場としての利用 ・横内中央公園で納涼祭開催 ②水辺の利用促進策 ・親水施設の有効利用 ③自然の再発見の場としての活用 ・自然観察会等を通した利用者の意識改革の必要性 ④講座などを活かした公園のPRの工夫 ・「学校開放講座」での公園利用
3．公園での安全性確保	①公園の安全性に対する不安 ・人目に付きにくいことに対する不安（塩沢区、豊平の公園） ②公園の安全確保の必要性 ・近くに安全に遊べる公園 ・囲いのあるスペースが必要
4．区の公園整備、管理における予算不足	・施設導入における予算不足 ・地区の公園の維持管理が困難
5．公園のない区、少ない区の現状	①公園の不足（策定委員会にて意見が出された区） ・城山区、神之原区、上槻木区 ・上原区の山側 ・米沢、豊平地区 ②身近な公園の設置希望 ・小さくても散歩で気楽に行ける公園 ・幼児のいる親子が行ける公園
6．公園の老朽化の進行	①老朽化に伴う利用されない公園の増加（ちの、米沢地区） ②老朽化した施設の撤去希望
7．各公園の現状、利用状況	①各公園の現状 ・公園が新しく充実している横内区 ・主な公園利用者は小さい子のいる親子 ・箱ブランコの撤去により公園利用者の減少 ②利用されていない公園の現状 ・最寄りの公園利用は年1～2回 ・利用されないなら新規設置は無意味 ③金沢公園の現状 ・著しい草の繁茂 ・人里から離れていることで安全性に不安 ＜改善点＞ ・施設の改善（砂の補充、ベンチの改修等） ＜要望＞ ・八ヶ岳の眺望を確保 ・樹名板の設置 ・周辺をマレットゴルフ場へ

資料編

②地区別ごとの現状･課題等の整理

■地区別に見た現状・課題・問題

地区名	現状･課題･問題
ちの	○上原区 ・国道より山側には、公園が全くない。公園の恩恵にあずかれない地区。ひとつの地区内でも事情が違う。
	○横内区 ・新しい公園がたくさんある。とても恵まれている。利用者はそれぞれの公園を使い分けている。不満の声もない。
	○茅野町区 ・駅前にある既存の公園よりも、ただパーゴラ（藤棚）のあるベンチの方がよく使われているという状況。お金をかければよいというばかりではないというひとつの見本。
	○仲町･塚原･本町区 ・老朽化が著しく、改良の余地もあるかどうかという公園ばかりである。使われているのは、塚原児童遊園くらい。
	○城山区 ・公園がない。
宮川	・最寄りの公園は年1～2回の利用程度で、ほとんど利用されていない。
	・ゴミが散乱している。
	・草が繁茂しすぎている。
米沢	・老朽化の進む公園、管理不足の公園をどうしたらよいか。
	・新しく公園を設置したとしても使われないのであれば、つくっても仕方がない。
	・草刈り、遊具の手入れ、子供もいないから管理に携わる親もいない。
豊平	・気軽に行ける公園が近所にはない。自転車に乗る練習も、遠くの広い公園まで行かなければならない。
	・車で公園に行くとなると、駐車場があるか、トイレがあるか、水道があるかなど考えて出かけなければならず、生活に即していない。
	・砂場が汚れていると行きたくなくなる。
	・豊平地区は広いが、農地があっても公園がないという現状。
玉川	都市公園： ・1日出かけていってゆっくりできるものが理想。五感をフルに活用できる公園がよい。そのときの気分で使い分けができる（→その公園の個性、特徴づくり）等、この辺りを大切にして欲しい。
	安全、管理の問題： ・管理不足により、砂場が汚れている、草ぼうぼう。

資料編

■地区別に見た現状・課題・問題

地区名	現状･課題･問題
泉野	･農村地域であり、田や畑に仕事に出かけることが多い。公園を利用するのは主に小さいこどものいるお母さん。
	･河原の湯の上に柳川公園がある（バーベキュー施設、木陰、ベンチ、築山）が、荒れていてあまり利用されていない現状。
金沢（金沢公園について）	･草が繁茂し荒れ放題となっていた。
	･人里から離れ、高台にあることから、少人数で出かけていった場合、危険性もある。安全面の配慮が必要。
	･公園周辺は民有林であり、所有者も、利用してもらえるなら土地の貸出を快諾。
	･滑り台下の石の撤去 ･駐車場からの遊具のある広場につながる入口に石段を設置 ･砂場に砂の補充 ･公園内石段の改修 ･ベンチの改修、リニューアル
湖東	･地区の公園の維持管理は区であるが、難しいところがある。
北山	･箱形ブランコの撤去後、公園が寂れてしまった。
	･永明寺山公園はあまり知られていない。ＰＲが足りない。一般的にどこに行ったらどんなものがあるということがわからない。
中大塩	･最寄りの公園については、ほぼ全員が知っているが、利用頻度としてはあまり利用されていない。中でも利用されているのは大きい公園（交差点横、第2公民館）。
	･他の小さな公園は、近所の人の散歩程度で、ほとんど利用されていない。
	･ゴミが散乱している。
	･樹木が繁茂しすぎている。

資料編

(2) これからの公園づくりに求められるもの

これからの公園づくりに求められるものとして、５つの視点が見出された。

下表、次ページ以後の表参照

○もっとよりよく！つくり直す必要がある
- **既存公園、既存施設の見直し** →Ｂ－４
- **不足する箇所への拡充** →Ｂ－７ →Ｂ－９

○大きさと役割を考えて使い分けていくべき
- **使いにくい公園の改善、立地条件に応じた施設整備** →Ａ－３ →Ｂ－５
- **公園の機能・種類ごとの使い分け** →Ｂ－６ →Ｂ－８

○手入れを入念に行う体制が重要である
- **管理用の道具等の提供、補助** →Ｂ－１
- **管理体制の充実** →Ａ－１

○いろいろな人の視点をもって計画することが大切である
- **公園の「交流の場」としての機能充実** →Ｂ－３
- **「利用者」を念頭においた計画** →Ａ－２ →Ｂ－２
- **高齢者への配慮**

○今あるものはうまく活かす必要がある
- **イベント・ＰＲ等の充実** →Ｂ－10
- **案内の充実**

①今後必要な取り組みに関する提案･意見

Ａ．公園づくりにおける検討の視点

項　目	意見の概要
Ａ－１．今後の管理体制の検討の必要性	①地区ふれあいひろばの管理体制の見直し、検討の必要性 ・学校と連携した管理の導入 ・PTAなど親だけでの地区の公園施設等の管理の現状
Ａ－２．「利用者」を念頭においた計画の必要性	①利用者の評価を反映させた計画の必要性 ②利用者層を考慮した検討の必要性 ・利用者層のバランスの難しさ ・広い年齢層で利用できる公園 ・公園利用者層の明確化 ③利用者のニーズを十分に取り入れた計画検討の必要性 ・利用者の使いやすい公園づくり ・みんなが自由に使えて遊べる公園 ・市民の求めるものを把握・導入 ③利用者のニーズを十分に取り入れた計画検討の必要性 ・公園を使う人の立場にたってのリニューアル ・要望を取り入れ、地域の特徴を活かした公園づくり
Ａ－３．公園の機能・種類毎の使い分けについて	①公園の特性や利用目的に応じた公園の使い分けを検討 ・それぞれの公園の目的別使い分けの議論が必要 ②都市公園と地区ふれあいひろばとを個別に検討することの必要性 ・市管理の大きな公園と地区ふれあいひろばとは別々に検討することが必要

資料編

Ｂ．今後必要な取り組みに関する提案・意見

項　目	意見の概要
Ｂ－１．管理用の道具等の提供､補助の要望	①管理用の道具の提供希望 ・市によるゴミ袋等の提供 ②管理費の補助希望 ・市による維持管理費の補助
Ｂ－２．高齢者への配慮について	①外に出られない老人へ配慮した公園づくり ②高齢の利用者の意識改革の必要性
Ｂ－３．公園の「交流の場」としての機能充実の必要性	・子供から大人、お年寄りまでが交流できる公園 ・地区全体の交流の場の位置づけ
Ｂ－４．くつろげる公園、魅力のある公園への要望	①くつろげる公園、魅力のある公園の高いニーズ ・公園それぞれの特色でひきつけ合う公園づくり ・水辺、芝生のある公園 ・木陰、ベンチのある身近な公園
Ｂ－５．防災機能の確保	・避難場所として既存公園の見直し
Ｂ－６．山のなかの特徴的な公園	・山の中の自然を活かした特徴ある公園を検討
Ｂ－７．既存公園、既存施設の見直し	①既存の公園の見直しの必要性 ・人口増加に伴う公園リニューアル（中村区、上菅沢区） ・使われていない公園の流用方法の検討 ・遊具の全面見直し ②既存施設、あるものを活かす公園利用 ・永明寺山山麓を通した遊歩道の整備 ・水、木、坂のある公園 ③近隣公園の施設見直しの必要性 ・個々の魅力についての検討が必要
Ｂ－８．使いにくい公園の改善、立地条件に応じた施設整備の必要性	①使いにくい公園の改善検討の必要性 ・いいものをつくるための問題改善 ・使い勝手のよい公園へと改善 ②立地条件を考慮した施設整備の必要性 ③ＰＲの必要性 ・岳麓公園、永明寺山公園のPRの必要性 ・各公園の特徴（目玉）を把握 ④それぞれの公園に必要な施設の再確認の必要性
Ｂ－９．公園の新設、公園施設の導入への要望	①公園の新規設置希望 ・グリーンライン、エコーライン沿いに新規設置 ②新規施設の導入希望 ・幼児が安全に遊べる公園 ・四阿（あずまや）、パーゴラ（藤棚）、トイレの新規導入 ・施設よりも広場の設置 ③小さな公園よりも大～中規模の公園整備を希望
Ｂ－10．公園整備の考え方、意識の向上	・公園を自分たちで作り上げる意識の向上 ・親から子へ安全な遊び方を教えることが必要

資料編

②地区別意見･要望･提案事項の整理

■地区別に見た意見・要望・提案事項

地区名	意見・要望・提案事項
ちの	(ちの地区どんぐりプラン策定委員会より) ･上川河川敷を利用した公園の整備。 ･城山から上原までの、永明寺山の麓を通した遊歩道の整備。 ･遊歩道沿いにベンチや観察スペースを設けるなど。
宮川	･「気軽にくつろげて緑のある公園」、「四季折々の草花が楽しめる公園」に意見が集約。
	･時間を有効に使える、過ごせる環境であること。
	･「子どもや幼児が安全に遊べる公園」が圧倒的に望まれている。次いで「気軽に行けてくつろげる公園」。
	･公園を自分たちで作り上げていくことが大切。設備等ではなく、公園を維持管理する体制が大事である。
	･今ある危険な公園、汚い公園を自分たちがどのように活用するかという環境を作り上げることが大切。
米沢	･子供だけはなく、四阿(あずまや)、パーゴラ(藤棚)など大人も使える公園の設置。
	･老朽化した遊具の撤去。使われていない公園をさら地とし、今後どのように利用していったらよいかを模索していく形はどうか。
	･小さくてもいいから、近くに子供を連れていける公園、ポケットパークをつくって欲しい。
	･地区ふれあいひろばに維持管理費の援助が欲しい。(例:年2回シルバーに草刈りをお願いする費用の援助など)
豊平	･ベビーカーなどで散歩しながら気軽に行ける公園が近くにあるとよい。
	･保育園に入る前の子供たちが交流できる公園があるとよい。
	･近くにあって、安全で安心して遊べる公園であること。
玉川	地区ふれあいひろば: ･規模は小さくても歩いていける、せめて自転車で行くことができる近い公園であって欲しい。 神之原地区には公園がなく、要望が大きい。
	･公園は水と木と坂があればよい。十分遊ぶことができる。
	･乳幼児が安全に遊べる公園であること。
	･安全面から、ある程度囲いのあるスペースも必要ではないか。(大人ひとりに対し子供が2人以上となると、見きれないということもある)
	･現在の遊具の充実というより広場の設置。
	･グリーンライン沿いへ、散歩途中に休憩できるポケットパークがあるとよい。
	･遊具の利用対象は主に小学生の低学年程度。もっと幼児が遊べるものを。
	安全、管理の問題: ･きれいな公園であるためには、利用者の努力、協力が大切。
	･補助金を維持管理に対しても出して欲しい。
	･安全に遊ぶということを親の責任できちんと教える必要がある。遊具の管理は管理者であっても、どう使うかということは、利用する側の責任である。

資料編

■地区別に見た意見・要望・提案事項

地区名	意見・要望・提案事項
泉野	・河原の湯の上の柳川公園をもっと利用できるように工夫、ＰＲしたらよいのではないか。
	・多目的に遊べる遊具が欲しい。（こどもたちから）
	・砂場が欲しい。砂場で遊ぶ子供を眺めながら、お母さんたちの話せる時間が持てる。
	・水道、トイレ、芝生広場が欲しい。
	・学校以外にサッカー、野球のできる広い場所が欲しい。（こども館に来ていた小学生から）
	・川の流れる公園が欲しい。（小学6年生から）
金沢（金沢公園について）	・八ヶ岳方面の眺望確保のため、できれば木を伐採したい（民有林）。
	・樹種も豊富であるため樹名板をつけて野外学習効果をあげたい。
	・大きくなりすぎた樹木を少し切って、ゆとりのある公園へ。
	・公園を大切にして周辺をマレットゴルフ場などに利用。
湖東	・トイレ、水道、木陰、芝生広場、四阿（あずまや）、簡単な遊具の設置。
	・自然と親しめる公園。
	・中村区、上菅沢区では、造成により人口が増加してきている。既存の公園を整備していただきたい。
	・エコーライン沿いにある、市で取得している土地を公園にして欲しい。
北山	・撤去の代わりのものを入れて欲しい。
	・幼児のいる親子が遊べるところに公園があって欲しい。
	・夏場、小さな子を連れて行ったときには木陰が欲しい。
	・どういった利用者向けの公園か、明確になると整備しやすいのではないか。 ・どの年代が利用するかによって、公園のあり方が明確になるのではないか。
中大塩	・「子どもや幼児が安全に遊べる公園」が圧倒的に多い。他、「気軽に行けてくつろげる公園」「散歩、散策のできる公園」「四季折々の草花が楽しめる公園」等
	・きれいで使いやすいトイレが欲しい。
	・中大塩区の大きな公園に対するニーズは高い。
	・小さい公園よりも、ニーズのある大きい公園の施設を整えて欲しい。
	・小さい公園は使われていないことから、使われていない公園をどのように流用していくかを考えていくことが今後必要ではないか。

4. 公園わくわくプラン策定経過の概要

月 日	会 議 名 等	会 議 内 容 等
平成15年8月21日	第1回　公園全体について　現状と課題の把握	・委員会の進め方、現状の課題について意見交換。
平成15年9月10日	第2回　地域別に見た公園　現状と課題の把握	・現状の課題について意見交換。
平成15年9月27日	第3回　現地視察	・市内18の公園を視察、問題点を探る。
平成15年10月9日	第4回　課題整理と全体の方向性	・視察報告と現状課題、ﾌﾟﾗﾝの方向性について意見交換。
平成15年12月16日	第5回　各地区の意見発表	・各地区の考え方を発表、ﾌﾟﾗﾝに何を盛り込むべきかを検討。
平成16年1月20日	第6回　都市公園・地区の公園の課題整理	・意見（課題）の分類。（ｸﾞﾙｰﾌﾟ討議）
平成16年3月23日	第7回　基本理念を考える	・基本理念の検討。（ｸﾞﾙｰﾌﾟ討議）
平成16年5月7日	第8回　基本理念を考える	・基本理念の検討。（ｸﾞﾙｰﾌﾟ討議）
平成16年5月24日	第9回　基本理念及び基本方針の検討	・基本理念の検討。（全体討議） ・基本方針の検討
平成16年6月25日	第10回　具体的な実施の手立てを考える	・地区の公園について、ﾌﾟﾗﾝ実現のための手立てを検討。 （ｸﾞﾙｰﾌﾟ討議）
平成16年7月6日	第11回　具体的な実施の手立てを考える	・都市公園について、ﾌﾟﾗﾝ実現のための手立てを検討。 （ｸﾞﾙｰﾌﾟ討議）
平成16年7月27日	第12回　具体的な実施の手立てを考える	・都市公園について、ﾌﾟﾗﾝ実現のための手立てを検討。 （ｸﾞﾙｰﾌﾟ討議）
平成16年8月18日	第13回　プランの素案説明	・ﾌﾟﾗﾝ素案の説明と素案に対する意見交換。
平成16年8月23日	理事者ヒヤリング	・ﾌﾟﾗﾝ素案説明。市長、助役から意見を聴取。
平成16年9月15日	第14回　プラン（素案）の再検討	・ﾌﾟﾗﾝに示した表記等について検討。 ・地区の公園の総称について検討。
平成16年10月15日	第15回　プラン（素案）の再検討と実践に関して	・ﾏｽﾀｰﾌﾟﾗﾝの名称の決定。 ・ﾓﾃﾞﾙﾌﾟﾗﾝの進め方について検討。
平成16年11月15日	第16回　プラン（素案）の再検討と委員会のあり方	・ﾌﾟﾗﾝ（冊子）の更正。 ・今後の策定委員会の方向性とﾓﾃﾞﾙﾌﾟﾗﾝの進め方について検討。
平成16年12月9日	市議会議会全員協議会	市議会議会全員協議会へﾌﾟﾗﾝの説明。
平成17年1月13日	第17回　最終案を市へ報告	・ﾌﾟﾗﾝ（冊子）最終版の報告。 ・ﾓﾃﾞﾙﾌﾟﾗﾝの推進体制及びスケジュールについて検討。

資料編

5. 策定委員会　委員名簿

地区	氏　名	推薦団体
ちの	小　川　　攻	ちの地区区長会
	太 田　義 明	茅野市高齢者クラブ連合会
	小 池　義 一	ちの地区どんぐりプラン推進委員会
	矢 﨑　多 恵	ちの地区どんぐりプラン推進委員会
宮川	守 屋　金 興	宮川地区どんぐりプラン推進委員会
	浜　　淳　司	宮川地区どんぐりプラン推進委員会
米沢	◎中 島　伸 和	米沢地区区長会
	村 松　忠 良	米沢地区どんぐりプラン推進委員会
	田 村　秀 夫	米沢地区どんぐりプラン推進委員会
豊平	両 角　孝 久	豊平地区区長会
	松 土　弘 俊	豊平地区どんぐりプラン推進委員会
	小 山　真紀子	豊平地区どんぐりプラン推進委員会
玉川	長 田　章 弘	玉川地区区長会
	○丸 山　秀 昭	玉川地区どんぐりプラン推進委員会
	原 田　敬 子	玉川地区どんぐりプラン推進委員会
泉野	三 浦　一 宇	泉野地区区長会
	松 沢　千 広	泉野地区どんぐりプラン推進委員会
	○園 原　芳 恵	泉野地区どんぐりプラン推進委員会
金沢	中 内　一 明	金沢地区区長会
	山 崎　和 男	金沢地区どんぐりプラン推進委員会
	吉 田　ひとみ	金沢地区どんぐりプラン推進委員会
湖東	牛 山　良 一	湖東地区区長会
	牛 山　英 人	湖東地区どんぐりプラン推進委員会
	篠　原　　明	湖東地区どんぐりプラン推進委員会
北山	両 角　勝 利	北山地区区長会
	両 角　柳 也	北山地区どんぐりプラン推進委員会
	田 中　和 美	北山地区どんぐりプラン推進委員会
中大塩	宮 川　良 一	中大塩地区区長会
	稲 田　英 樹	中大塩地区どんぐりプラン推進委員会
	両 角　伸 夫	中大塩地区どんぐりプラン推進委員会

※◎は委員長、○は副委員長。名簿は地区別の推薦団体ごとに掲載しています。

公園わくわくプラン

発行年月　平成 17 年１月
発　　行　茅　野　市
編　　集　茅野市建設部都市計画課
〒391-8501　長野県茅野市塚原二丁目 6 番 1 号
TEL　(0266)72-2101㈹　FAX　(0266)82-0237
URL　http://www.city.chino.nagano.jp

この冊子は、古紙混合率 100%の再生紙を使用しています。
また、環境にやさしい大豆インクを使用しています。